YAMAHA

J

CD-N301

ネットワーク CD プレーヤー

ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

■ 製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。
お読みになったあとは、保証書と共にいつでも見られるところに大切に保管してください。

■ 保証書に「購入日、販売店名」が正しく記入されていることを必ずご確認ください。

ご使用前に本書の「安全上のご注意」（39 ～ 42 ページ）を必ずお読みください。

保証書別添付

取扱説明書

目次

準備

本機でできること 2
- 本機で再生できる音声ソース 2
- 本機を操作できる機器 3
- モバイル端末からの操作 3

付属品 4

リモコンの準備 4

各部の名称と機能 5
- フロントパネル 5
- リモコン 6
- リアパネル 8
- フロントパネルディスプレイ 8

接続 9
- アンプに接続する 9
- ネットワークに接続する（パソコン /NAS/ インターネットの接続） 10
- 本機の電源を入れる 11

ネットワーク機器の設定 12
- パソコン内の音楽ファイルを共有する 13

操作

CD の再生 14
- CD を再生する 14
- A-B リピート再生する 16
- プログラム再生をする 16

パソコン /NAS の音楽ファイルの再生 17
- 本体やリモコンで操作する 17

インターネットラジオの再生 19

AirPlay の再生 21
- iPod を再生する 21
- iTunes を再生する 21
- AirPlay を解除する 21

設定メニュー 22
- 設定を変更する 22
- 設定メニュー一覧 23
- 拡張設定メニュー一覧 23
- ファームウェアを更新する 24

その他

よくあるご質問 25

故障かな？と思ったら 26
- フロントパネルディスプレイの表示メッセージ 29

補足情報 30

再生できるファイルフォーマット / ディスク 31
- 再生できるメディアと機器 31
- 再生できるディスクとファイル形式 32

主な仕様 33
- ソフトウェア情報 34

安全上のご注意 39

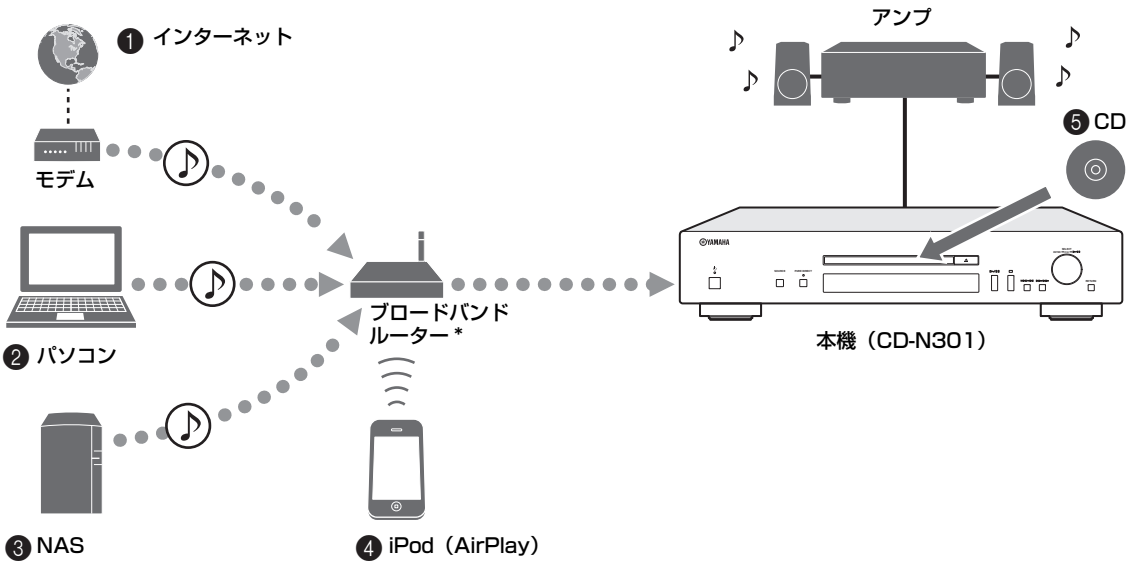
本書について
- 「ご注意」は、本機を操作する際の注意事項を記載しています。☼ は、知っておくと便利な補足情報を記載しています。
- 本文中の iPod という表記は iPhone/iPad も含みます。

本機でできること

本機は、ホームネットワーク（DLNA）およびオーディオシステムと組み合わせて、同一ネットワーク内のメディアサーバー（パソコン、NAS）に保存した曲や、インターネットラジオ、CD、AirPlay 対応機器（iPod/iTunes）を再生するネットワーク CD プレーヤーです。

DLNA や NAS について詳しくは、「補足情報」（☞30 ページ）をご覧ください。

本機で再生できる音声ソース



* iPod の再生には、無線ブロードバンドルーターが必要です。

❶ インターネットラジオの再生（☞19 ページ）

❷ パソコン内の音楽ファイルの再生（☞12、17 ページ）

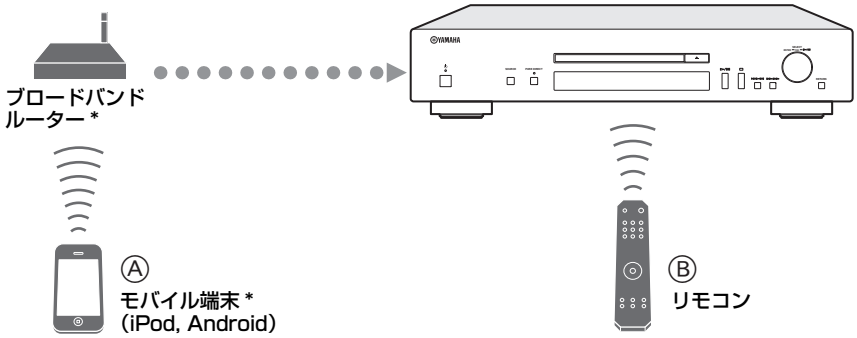
❸ NAS 内の音楽ファイルの再生（☞12、17 ページ）

❹ AirPlay の再生（☞21 ページ）

❺ CD の再生（☞14 ページ）

各機器の接続方法について詳しくは、「接続」（☞9 ページ）をご覧ください。

本機を操作できる機器



* モバイル端末を使う際は、無線ブロードバンドルーターが必要です。

Ⓐ **モバイル端末から操作（☞3、12 ページ）**

Ⓑ **リモコンから操作（☞6、14、17、19、22 ページ）**

モバイル端末からの操作

ヤマハのアプリ「NETWORK PLAYER CONTROLLER」をお使いのモバイル端末にインストールすると、本機をモバイル端末で操作できます。

主な機能

- 電源のオン / オフなどの基本操作
- 入力ソースの切替え
- 曲の選択や再生、停止
- 端末内の音楽再生

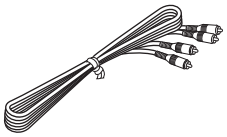
アプリのダウンロードや最新の情報については、App Store または Google Play へアクセスし、「NETWORK PLAYER CONTROLLER」を検索してご確認ください。

付属品

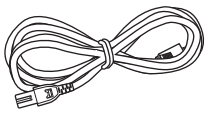
ご使用になる前に、同梱されている付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

リモコン

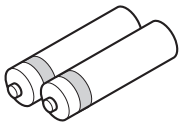
ステレオピンケーブル



電源コード



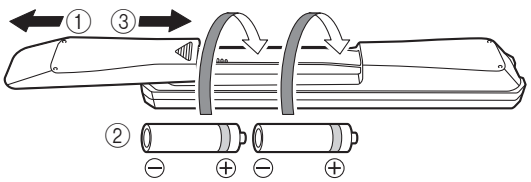
単3乾電池
（2本）



取扱説明書

リモコンの準備

▮ 乾電池を入れる

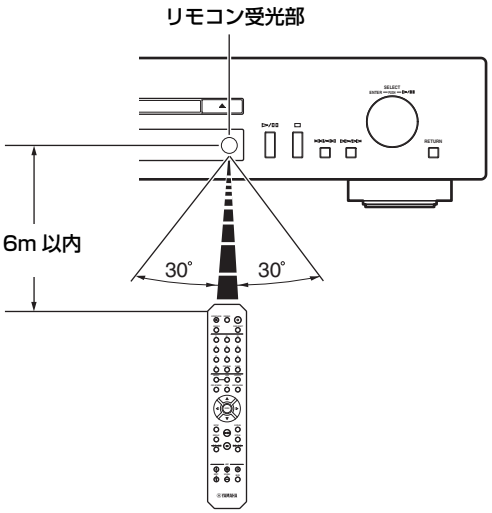


ご注意

・リモコンで操作可能な範囲が極端に短くなりましたら、すべての乾電池を新しいものに交換してください。
・新しい乾電池と交換する場合は、電池ケース内のほこりをふき取ってください。

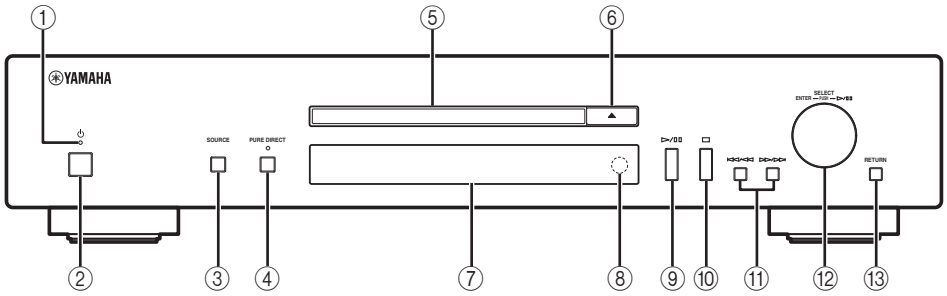
▮ 操作範囲

リモコンは必ず本体のリモコン受光部に向けて操作してください。



各部の名称と機能

フロントパネル



① 電源インジケーター

- **点灯：**
  電源がオンの状態。
- **暗い点灯：**
  電源がスタンバイの状態。
- **消灯：**
  電源がオフの状態。

電源がスタンバイのとき、ネットワーク機器から電源を操作できます（ネットワークスタンバイ）。ネットワークスタンバイを有効にするには、設定メニューの「System Config」→「Network Standby」を「On」にしてください。（☞22 ページ）。

② 電源スイッチ（☞11 ページ）

電源のオン / オフを切り替えます。

▯: オン　▯: オフ

③ SOURCE（ソース）ボタン（☞14、17、19 ページ）

音声ソースの種類を選びます。押すたびに、以下のように音声ソースが切り替わります。
CD → Server → Net Radio → AirPlay → CD に戻る

④ PURE DIRECT（ピュア ダイレクト）スイッチ

PURE DIRECT モードのオン / オフを切り替えます。PURE DIRECT モードをオンにすると、高音質な再生が楽しめます。

ご注意

PURE DIRECT モードがオンのときは、デジタル音声信号が出力されません。

PURE DIRECT モードがオンのとき、PURE DIRECT インジケーターが点灯します。

⑤ ディスクトレイ

ディスクをセットします。

⑥ ▲（開閉）ボタン

ディスクトレイを開閉します。

⑦ フロントパネルディスプレイ（☞8 ページ）

メニュー項目や曲情報などを表示します。

表示されるメッセージについて詳しくは、「フロントパネルディスプレイの表示メッセージ」（☞29 ページ）をご覧ください。

⑧ リモコン信号受光部（☞4 ページ）

リモコン信号を受信します。

⑨ ⊳/▯▯（再生 / 一時停止）ボタン

再生、または一時停止します。

⑩ □（停止）ボタン

再生を停止します。

⑪ ⏮/◁◁（頭出し / 早戻し）ボタン

再生中の曲の先頭、または前の曲の先頭へ頭出しします。再生中に長押しすると早戻しします。

▷▷/⏭（頭出し / 早送り）ボタン

次の曲の先頭へ頭出しをします。再生中に長押しすると早送りします。

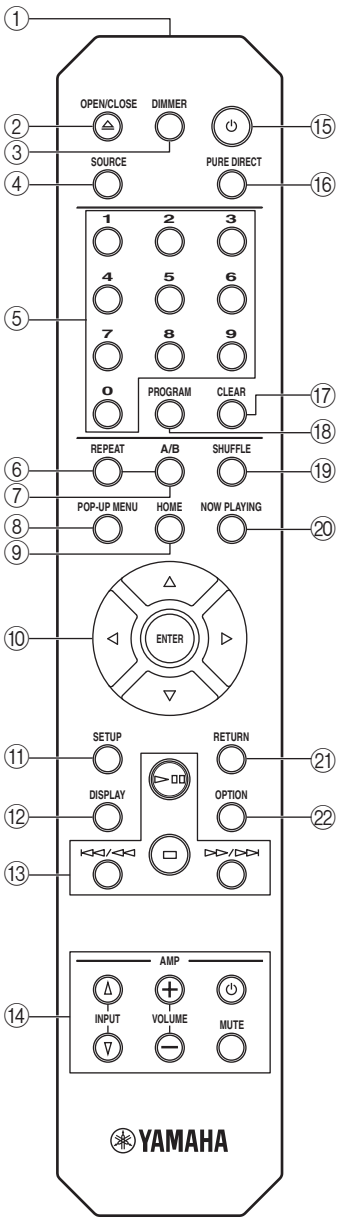
⑫ SELECT（セレクト）/ENTER（エンター）（ジョグダイヤル）（☞14、17、19、23 ページ）

回して選択項目を切り替え、押して選択を確定します。

⑬ RETURN（リターン）ボタン（☞17、19 ページ）

フロントパネルディスプレイにひとつ上の階層のメニューを表示します。

リモコン



① リモコン信号送信部

本体にリモコン信号を送信します。

② OPEN/CLOSE（オープン／クローズ）ボタン

ディスクトレイを開閉します。

③ DIMMER（ディマー）ボタン

フロントパネルディスプレイの明るさを 3 段階（明るい、やや明るい、暗い）で調節します。ボタンを押すたびに明るさが変わります。

④ SOURCE（ソース）ボタン

（☞14、17、19 ページ）

音声ソースの種類を選びます。押すたびに、以下のように音声ソースが切り替わります。
CD → Server → Net Radio → AirPlay → CD に戻る

⑤ 数字ボタン（☞15 ページ）

番号で曲を直接選択するときに使用します。

⑥ REPEAT（リピート）ボタン

（☞15、18 ページ）

リピートモードを切り替えます。

⑦ A/B ボタン（☞16 ページ）

オーディオ CD の 再生中に、開始位置と終了位置を指定して、その部分を繰り返し再生します（A-B リピート再生）。

⑧ POP-UP MENU（ポップアップメニュー）ボタン

本機ではこのボタンを使用しません。

⑨ HOME（ホーム）ボタン

（☞17、19 ページ）

音楽ファイルやフォルダなどの選択操作（ブラウズ）中に、一番上の階層に移動します。素早く階層を移動したいときに便利です。

⑩ **▲/▼/◀/▶（カーソルボタン）/ENTER（エンター）ボタン**

カーソルボタンで項目を選び、ENTER ボタンで選択を確定します。データ CD やパソコン / NAS の音楽ファイルを再生しているときは、再生フォルダや音楽ファイルを切り替えます。

⑪ **SETUP（セットアップ）ボタン（☞22 ページ）**

フロントパネルディスプレイに設定メニューを表示します。

⑫ **DISPLAY（ディスプレイ）ボタン（☞15、18、20 ページ）**

フロントパネルディスプレイに表示されている曲情報を切り替えます。

⑬ **再生操作ボタン（☞15、18、20、21 ページ）**

▷/❚❚（再生 / 一時停止）

再生、または一時停止します。

□（停止）

再生を停止します。

⏮/◁◁（頭出し / 早戻し）

再生中の曲の先頭、または前の曲の先頭へ頭出しします。再生中に長押しすると早戻しします。

▷▷/⏭（頭出し / 早送り）

次の曲の先頭へ頭出しをします。再生中に長押しすると早送りします。

⑭ **アンプ操作ボタン**

ヤマハ製アンプを操作します。

⏻（電源）ボタン

アンプの電源（オン / オフ）を切り替えます。

INPUT（インプット）ボタン（△/▽）

入力ソースを切り替えます。

VOLUME（ボリューム）ボタン（+/–）

音量（ボリューム）を調節します。

MUTE（ミュート）ボタン

ミュート（消音）のオン / オフを切り替えます。

アンプの操作方法について詳しくは、お使いのアンプに付属している説明書をご覧ください。

一部のヤマハ製アンプには機能しません。

⑮ **⏻（電源）ボタン（☞11 ページ）**

本機の電源（オンとスタンバイ）を切り替えます。

⑯ **PURE DIRECT（ピュア ダイレクト）ボタン**

PURE DIRECT モードのオン / オフを切り替えます。PURE DIRECT モードをオンにすると、高音質な再生が楽しめます。

ご注意

PURE DIRECT モードがオンのときは、デジタル音声信号が出力されません。

⑰ **CLEAR（クリア）ボタン（☞16 ページ）**

オーディオ CD のプログラム編集モード時に、最後にプログラムされている曲を消去します。プログラム再生が停止しているときにボタンを押すと、プログラムされた曲をすべて消去できます。

⑱ **PROGRAM（プログラム）ボタン（☞16 ページ）**

プログラム再生モードをオン / オフします。プログラム再生モードでは、オーディオ CD の曲をプログラムした順番で再生できます。

⑲ **SHUFFLE（シャッフル）ボタン（☞15、18 ページ）**

シャッフルモードを切り替えます。

⑳ **NOW PLAYING（ナウ プレイング）ボタン（☞17、19 ページ）**

音楽ファイルやフォルダなどの選択操作（ブラウズ）中に、曲情報を表示します。

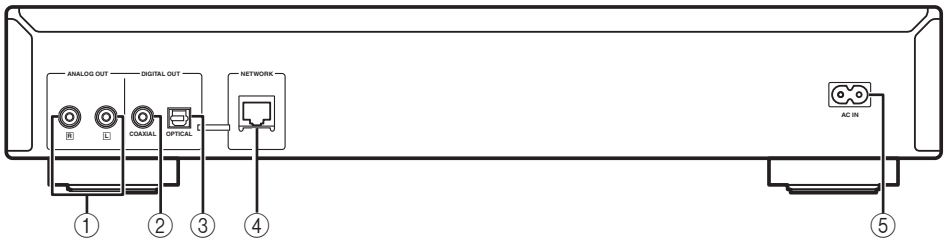
㉑ **RETURN（リターン）ボタン（☞17、19、22 ページ）**

音楽ファイルやフォルダなどの選択操作（ブラウズ）中に、ひとつ上の階層に移動します。

㉒ **OPTION（オプション）ボタン**

本機ではこのボタンを使用しません。

リアパネル



① ANALOG OUT 端子（☞9 ページ）

L/R のアナログ音声信号を出力します。お使いのアンプまたはオーディオ機器にステレオピンケーブル（付属）を使って接続します。

② DIGITAL OUT 端子（COAXIAL）（☞9 ページ）

デジタル音声信号を出力します。お使いのアンプまたはオーディオ機器に同軸デジタルケーブル（市販）を使って接続します。

③ DIGITAL OUT 端子（OPTICAL）（☞9 ページ）

デジタル音声信号を出力します。お使いのアンプまたはオーディオ機器に光デジタルケーブル（市販）を使って接続します。

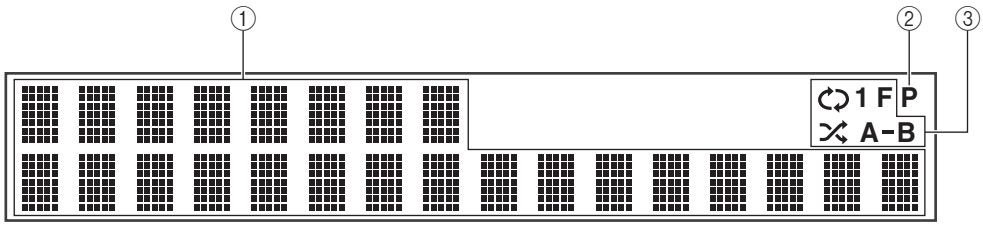
④ NETWORK 端子（☞10 ページ）

LAN ケーブル（市販）使って、ネットワークへ接続します。

⑤ AC IN 端子（☞9 ページ）

電源コード（付属）をコンセントに接続します。

フロントパネルディスプレイ



① 情報ディスプレイ

曲名など、さまざまな情報を表示します。

☼
表示されるメッセージについて詳しくは、「フロントパネルディスプレイの表示メッセージ」（☞29 ページ）をご覧ください。

② PROGRAM インジケーター

プログラム再生を行うと点灯します（☞16 ページ）。

③ REPEAT/SHUFFLE インジケーター（☞14、17 ページ）

リピート / シャッフル再生を行うと点灯します。

リピート再生

- 🔁 ：全曲リピート（REPEAT ALL）
- 🔁1 ：一曲リピート（REPEAT ONE）
- 🔁F ：フォルダリピート（REPEAT FOLDER）
- A-B ：A/B リピート

シャッフル再生

- 🔀 ：全曲シャッフル（SHUFFLE ALL）
- 🔀F ：フォルダシャッフル（SHUFFLE FOLDER）

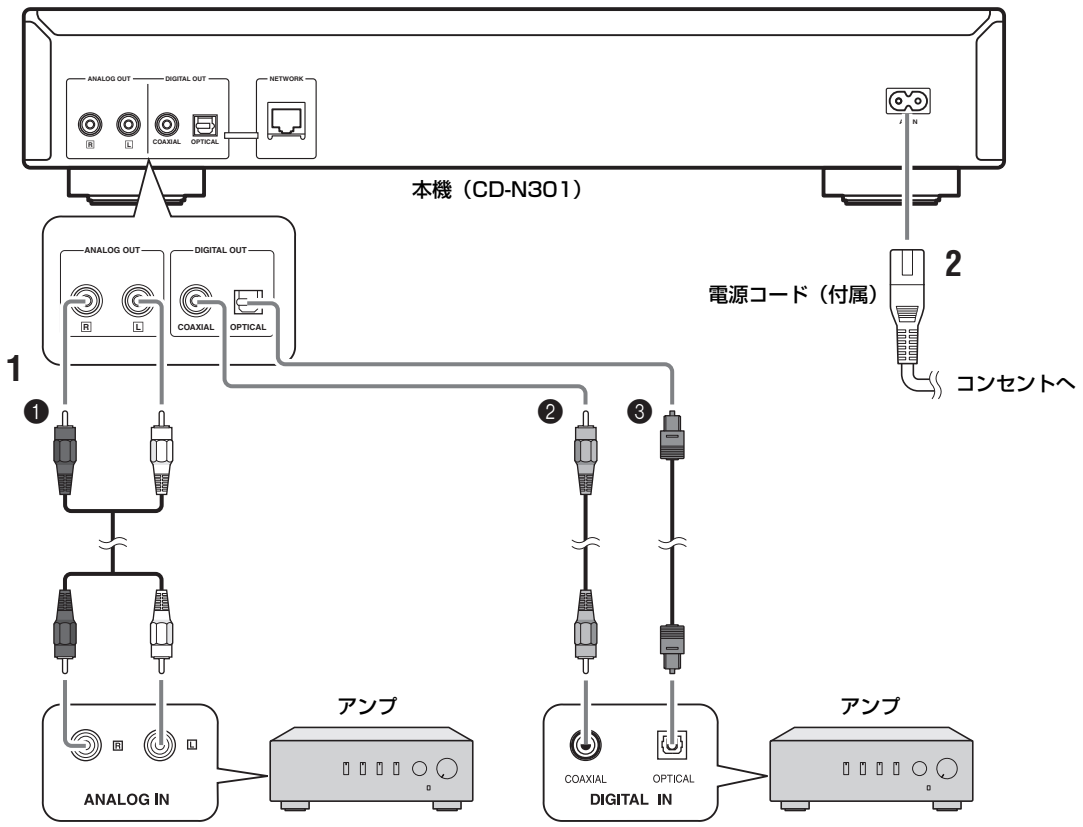
接続

本機で再生する前に必要な接続について説明します。

ご注意

・すべての接続が終わるまで、本機の電源コードをコンセントに接続しないでください。
・本機で再生するためには、必ずアンプとスピーカーに接続してください。
・本機は、最大 192kHz/24 ビット・リニア PCM 信号までデジタル出力が可能です。
・接続される機器や接続環境によって、正常に再生できないことがあります。再生機器側の仕様や設定もご確認ください。

アンプに接続する



* PURE DIRECT モードがオンの時は、デジタル音声信号が出力されません。

1 以下のいずれかのケーブルを使って本機とアンプを接続する

❶ ステレオピンケーブル（付属）
❷ 同軸デジタルケーブル（市販）
❸ 光デジタルケーブル（市販）

2 付属の電源コードを AC IN 端子に接続してから、コンセントに接続する

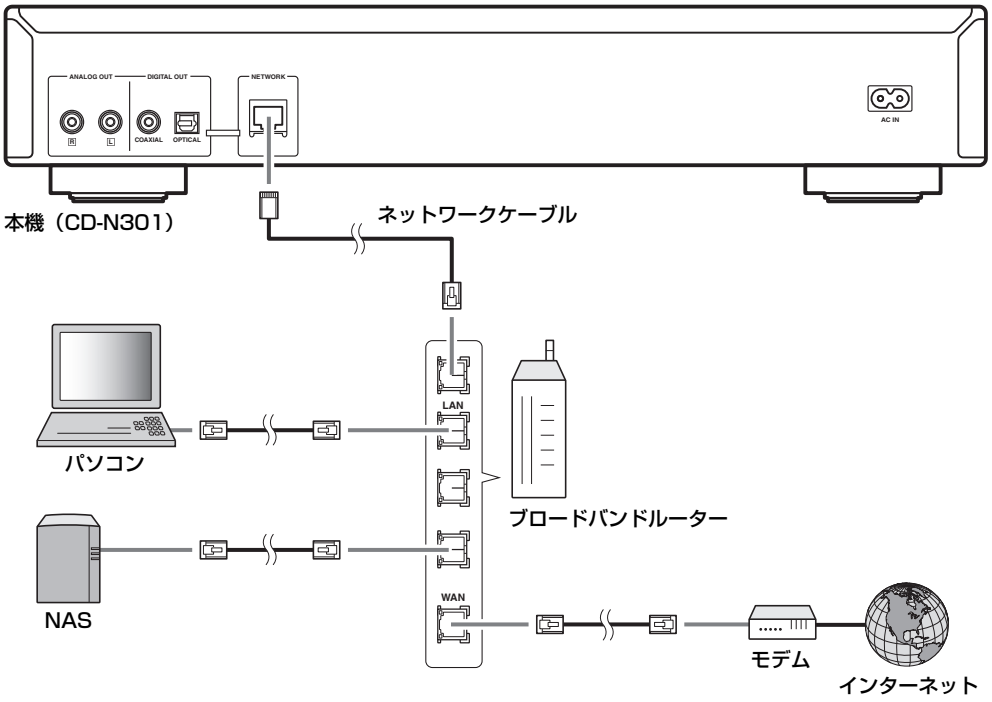
スピーカーの接続方法は、お使いのアンプまたはスピーカーに付属している説明書をご覧ください。

ご注意

デジタル接続の場合、使用するオーディオ機器（アンプなど）により、再生時に曲の先頭が途切れることがあります。

ネットワークに接続する（パソコン/NAS/インターネットの接続）

本機をネットワークに接続することで、パソコンや NAS 内の音楽ファイルや、インターネットの音声コンテンツを再生することができます。
市販の STP ネットワークケーブル（CAT-5 以上のストレートケーブル）を使って接続してください。

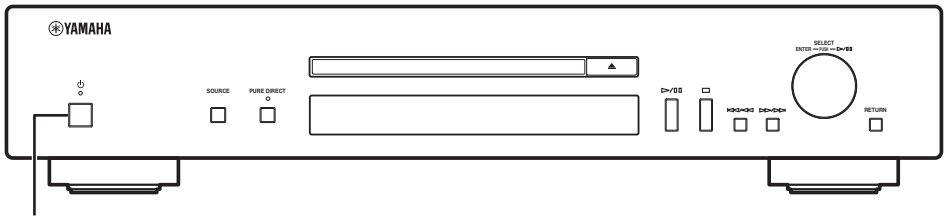


ご注意

・インターネットの接続については、お使いのネットワーク機器に付属している取扱説明書をご覧ください。
・DHCP サーバー対応のルーターをお使いの場合は、本機でネットワーク設定を行う必要はありません。
DHCP サーバー非対応のルーターをお使いの場合は、設定メニューの「Network Config」でネットワーク設定をしてください（☞22 ページ）。
・高音質を保つため、モバイル端末以外の機器の接続は有線接続を推奨します。
・セキュリティソフトや、ネットワーク機器の設定（ファイアウォールなど）により、本機がパソコンやインターネットラジオにアクセスできないことがあります。その場合はセキュリティソフトやネットワーク機器の設定を変更してください。
・サブネットを手動で設定する場合は、すべて本機と同じサブネットに設定してください（☞22 ページ）。

本機の電源を入れる

ケーブル接続がすべて完了したら、本機と外部機器の電源を入れます。



電源スイッチを押して本機の電源をオンにします

本機の電源スイッチがオンのときは、リモコンの電源ボタンでオン / スタンバイを切り替えできます。
ネットワークスタンバイを有効にすると、ネットワーク機器から電源などを操作できます。

▮ スタンバイ / ネットワークスタンバイ時に可能な操作

	CD の排出	AirPlay	アプリによる電源オン
スタンバイ	○	×	×
ネットワークスタンバイ	○	○	○

ネットワークスタンバイを有効にするには、設定メニューの「System Config」→「Network Standby」を「On」にしてください。(☞23 ページ)。

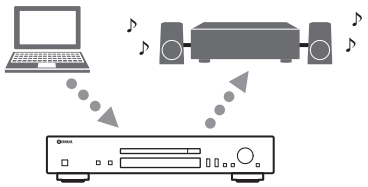
何も操作しない状態が続いたとき、自動的に電源をスタンバイにできます（オートパワースタンバイ）。スタンバイに切り替わる時間は、設定メニューの「System Config」→「AutoPowerStdby」で設定できます。(☞23 ページ)。

ネットワーク機器の設定

ネットワーク上に接続した機器の音楽ファイルを再生したり、モバイル端末で本機を操作したりするためには、ネットワーク接続後に各機器の設定をします。目的に応じて、以下の設定を行ってください。

インターネット接続について、詳しくはお使いのネットワーク機器に付属している説明書をご覧ください。

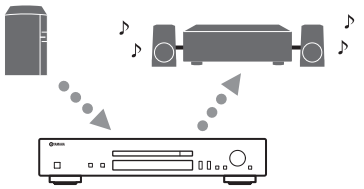
▮ パソコン内の音楽ファイルを再生するには



Windows Media Player 12 を使って、音楽ファイルを共有します。パソコン側で共有設定を行ってください（☞13 ページ）。

Windows Media Player を使ってパソコン側から本機を操作することも可能です。詳しくは Windows Media Player のヘルプをご覧ください。

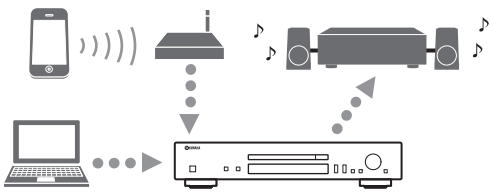
▮ NAS内の音楽ファイルを再生するには



本機から NAS にアクセスするために、NAS 側で共有設定を行ってください。
使用する NAS により設定方法は異なります。NAS に付属している説明書をご覧ください。

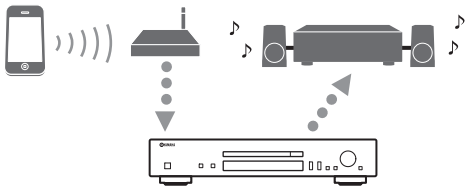
- ネットワークの設定を手動で行いたい場合は、お使いの IP アドレスが他のネットワーク機器で使用されていないか確認してください。
- IP アドレスなどのネットワーク設定が自動で行われるよう、通常は NAS の DHCP 設定を有効にすることをおすすめします。

▮ AirPlayで再生するには



iPod または iTunes 側で本機を選択します（☞21 ページ）。
iPod/iTunes のアクセスするルーターが、本機と同じネットワークに接続されていることを確認してください。

▮ モバイル端末（iPod/Android）で本機を操作するには



専用アプリをダウンロードしてインストールしてください（☞3 ページ）。

- ネットワークの設定を手動で行いたい場合は、お使いの IP アドレスが他のネットワーク機器で使用されていないか確認してください。
- IP アドレスなどのネットワーク設定が自動で行われるよう、通常はモバイル端末の DHCP 設定を有効にすることをおすすめします。

パソコン内の音楽ファイルを共有する

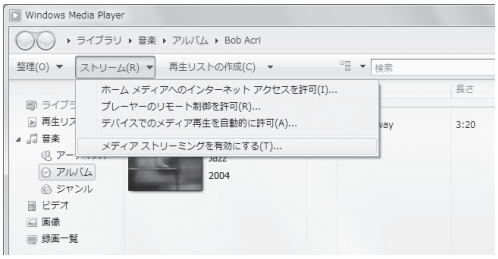
パソコン内の音楽ファイルを再生するには、本機とパソコン（Windows Media Player 11 以降）で音楽ファイルを共有する設定が必要です。詳しくは Windows Media Player のヘルプをご覧ください。

本機には、最大で 16 台のメディアサーバーが接続できます。

▮ Windows Media Player 12（Windows 7）を使う場合

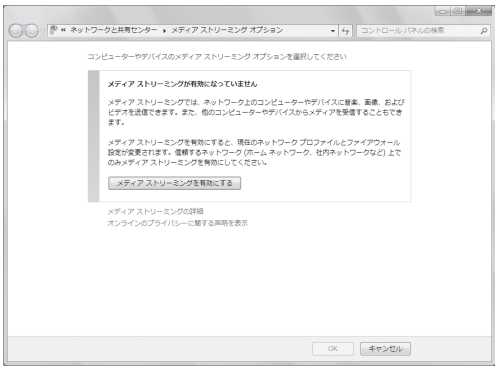
1 パソコンで Windows Media Player 12 を起動する。

2 メニューバーの「ストリーム」から、「メディアストリーミングを有効にする」を選ぶ。

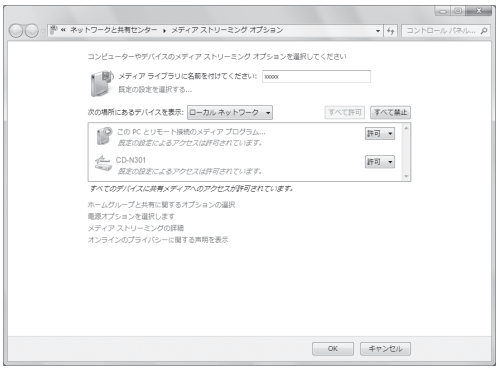


パソコンのコントロールパネル画面が表示されます。

3 「メディアストリーミングを有効にする」をクリックする。



4 「CD-N301」右側のドロップダウン・リストで「許可」を選ぶ。



5 手順 4 と同様に、メディアコントローラーとして使いたい機器（ほかのパソコンやモバイル端末）のアイコンを選んで「許可」をクリックする。

6 「OK」をクリックして設定を終了する。

▮ Windows Media Player 11 を使う場合

1 パソコンで Windows Media Player 11 を起動する。

2 「ライブラリ」から「メディアの共有」を選ぶ。

3 「メディアを共有する」をチェックし、「CD-N301」アイコンを選んで「許可」をクリックする。

4 手順 3 と同様に、メディアコントローラーとして使いたい機器（ほかのパソコンやモバイル端末）のアイコンを選んで「許可」をクリックする。

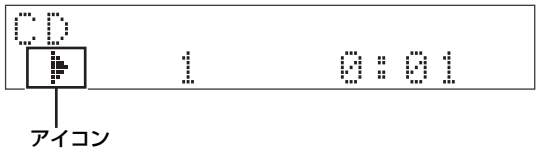
5 「OK」をクリックして設定を終了する。

CDの再生

本機ではオーディオ CD のほかに、MP3/WMA ファイルが記録されているデータ CD も再生できます。

再生できる CD については、「再生できるファイルフォーマット / ディスク」（☞31 ページ）をご覧ください。

フロントパネルディスプレイ（表示例）



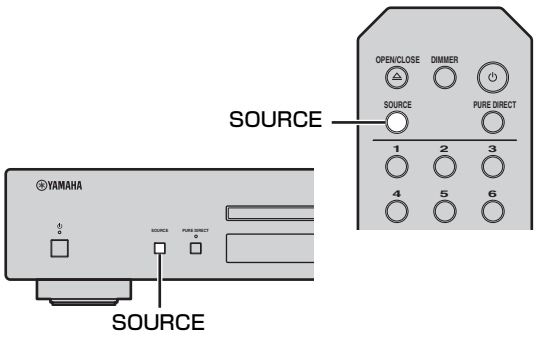
フロントパネルディスプレイには、以下のアイコンが表示されます。

アイコン	内容
	CD の再生中に表示されます。
	CD の一時停止中に表示されます。
	CD の停止中に表示されます。

CDを再生する

1 SOURCE ボタンを押して、音声ソースを「CD」に切り替える。

本体 / リモコン

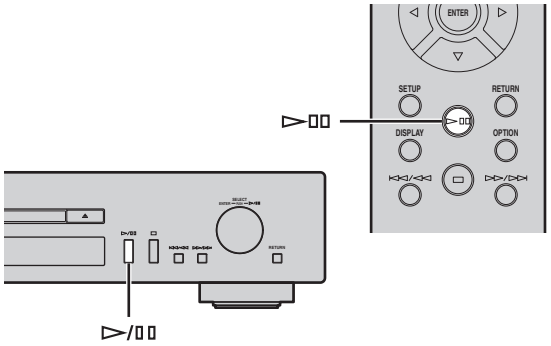


2 CD をセットする。

ディスクトレイは本体の▲（開閉）ボタン、またはリモコンの OPEN/CLOSE ボタンで開閉します。

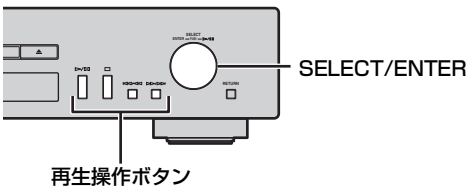
3 ▻/▯▯（本体）または ▻▯▯（リモコン）を押して再生を開始する。

本体 / リモコン



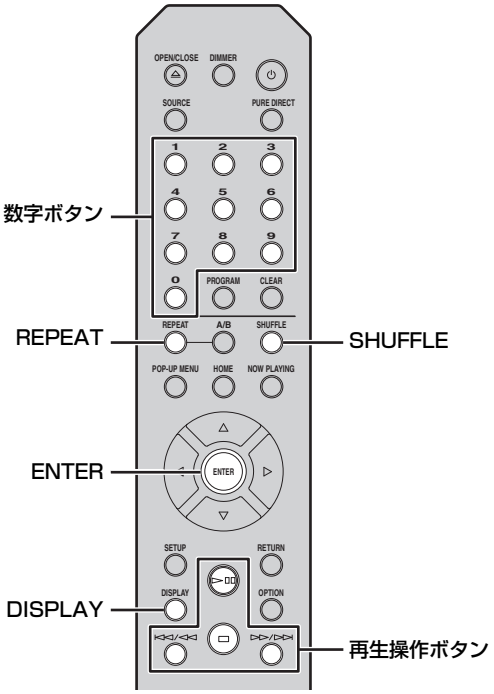
4 再生が始まったら、以下のボタンを使って操作する。

本体



SELECT/ ENTER	回す	曲を前後に頭出し
	押す	再生 / 一時停止
再生操作ボタン	▻/▯▯	再生 / 一時停止
	□	再生停止
	⏮/◀◀ ▶▶/⏭	曲を前後に頭出し、長押しすると早戻し / 早送り

リモコン



数字ボタン		曲番号の指定
ENTER		（データ CD のみ）音楽ファイルの選択時：再生開始
再生操作ボタン	▷▯▯	再生 / 一時停止
	□	再生を停止
	⏮/◁◁ ▷▷/⏭	曲を前後に頭出し、長押しすると早戻し / 早送り
REPEAT		リピート再生方法を選択 オーディオ CD: REPEAT ONE / REPEAT ALL / REPEAT OFF データ CD： REPEAT ONE / REPEAT FOLDER / REPEAT ALL / REPEAT OFF
SHUFFLE		シャッフル再生方法を選択 オーディオ CD: SHUFFLE ALL /SHUFFLE OFF データ CD： SHUFFLE FOLDER/ SHUFFLE ALL /SHUFFLE OFF
DISPLAY		曲情報の切り替え オーディオ CD（再生中）： 再生時間→残り時間→ディスクの残り時間→曲名 * →アーティスト名 * →アルバム名 * データ CD（再生中）： 再生時間→曲名→アーティスト名→アルバム名

* CD-TEXT を含むオーディオ CD のみ

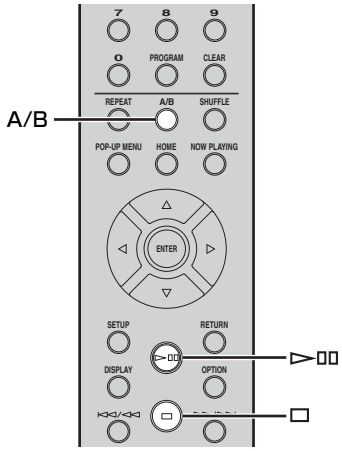
・データ CD はファイルをアルファベット順に再生します。
・再生中の CD を停止した場合、次回は再生していた曲の始めから再生されます（レジューム再生）。再生停止した状態で □ を押すと、レジューム再生はクリアされます。
・リピート / シャッフル再生の状態は、フロントパネルディスプレイのインジケーターで確認できます（☞8 ページ）。

A-Bリピート再生する

オーディオ CD の再生中に、開始位置と終了位置を指定して、その部分を繰り返し再生できます（A-B リピート再生）。

A-B リピート再生はオーディオ CD の再生時のみ使用できます。

1 オーディオ CD を再生し、リピートを開始したい位置でリモコンの A/B ボタンを押す。



フロントパネルディスプレイ（表示例）

設定中はフロントパネルディスプレイの A-B インジケーターが点滅します。

2 リピートを終了したい位置まで再生されたら、もう 1 度リモコンの A/B ボタンを押す。

A-B インジケーターが点灯に変わり、A-B リピート再生を開始します。

3 A-B リピート再生を終了するには、再生停止するか、もう一度 A/B ボタンを押す。

A-B リピート再生が解除されます。

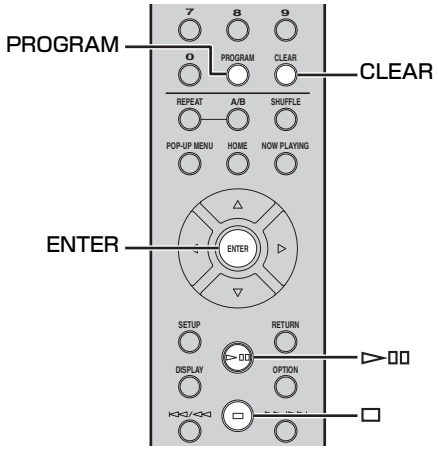
プログラム再生をする

プログラム再生を使用すると、オーディオ CD の曲を指定した順番で再生できます。

プログラム再生はオーディオ CD の再生時のみ使用できます。

1 再生を停止させ、リモコンの PROGRAM ボタンを押す。

本機がプログラム編集モードに切り替わります。



2 数字ボタンで曲をひとつ選び、ENTER ボタンを押して確定する。

3 手順 2 を繰り返して次の曲を入力する。

最大で 50 曲までプログラムできます。

プログラムした曲を消去したい場合は、編集中に CLEAR ボタンを押してください。最後にプログラムした曲から順に消去されます。

4 本体またはリモコンの▻▯▯（再生 / 一時停止）ボタンを押す。

プログラムした順序で再生が始まります。

プログラム再生が停止しているときに CLEAR ボタン を押すと、プログラムされた曲をすべて消去できます。

ご注意

ディスクを取り出したり、本機の電源をオフにすると、プログラムされた曲はすべて消去されます。

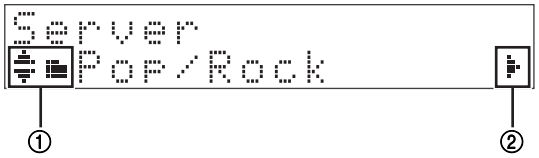
パソコン/NASの音楽ファイルの再生

ネットワークにつないだパソコンやNAS内の音楽ファイルを本機で再生できます。フロントパネルディスプレイの表示を確認（ブラウズ）しながら、音楽ファイルを選んで再生します。

音楽ファイルを再生するには、本機とパソコン /NAS で音楽ファイルを共有する設定が必要です。詳しくは「ネットワーク機器の設定」（☞12 ページ）をご覧ください。

再生できる音楽ファイルについては「再生できるファイルフォーマット / ディスク」（☞31 ページ）をご覧ください。

フロントパネルディスプレイ（表示例）



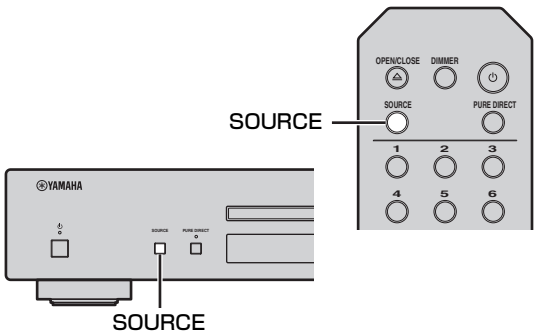
フロントパネルディスプレイには、以下のアイコンが表示されます。

	アイコン	内容
①		フォルダまたは音楽ファイルを選択可能なときに表示されます。
		フォルダを選択すると表示されます。
		再生可能な音楽ファイルを選択すると表示されます。
		音楽ファイルの再生中に表示されます。
		音楽ファイルの一時停止中に表示されます。
②		現在のフォルダにひとつ下の階層があるときに表示されます。

本体やリモコンで操作する

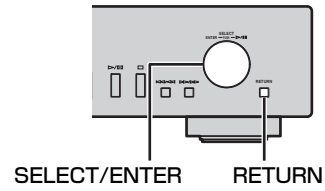
1 SOURCE ボタンを押して、音声ソースを「Server」に切り替える。

本体 / リモコン



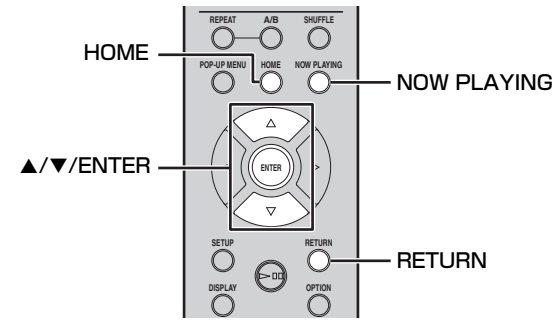
2 以下のボタンを使って音楽ファイルを選び、再生する。

本体



SELECT/ ENTER	回す	フォルダまたは音楽ファイルの選択
	押す	フォルダ選択時： ひとつ下の階層へ移動 音楽ファイル選択時： 再生開始
RETURN		階層をひとつ戻る

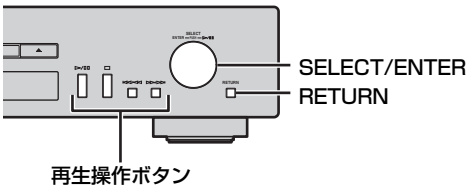
リモコン



▲/▼/ ENTER	▲/▼	フォルダまたは音楽ファイルの選択
	ENTER	フォルダ選択時： ひとつ下の階層へ移動 音楽ファイル選択時： 再生開始
RETURN		階層をひとつ戻る
HOME		一番上の階層に移動
NOW PLAYING		ブラウズを終了し、再生している曲情報を表示

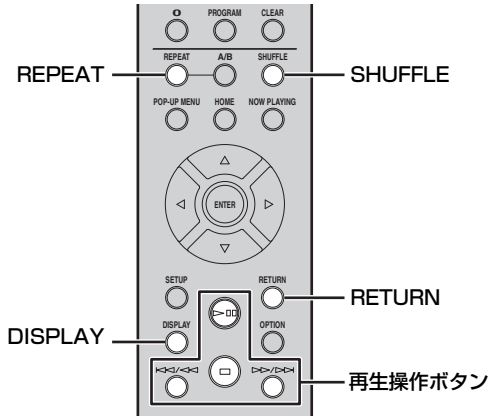
3 再生が始まったら、以下のボタンで操作する。

本体



SELECT/ ENTER	回す	フォルダ内で曲を前後に頭出し
	押す	再生を続けたまま、フォルダー / 音楽ファイルの選択に戻ります。フォルダー / 音楽ファイルを選択する方法は、手順 2 をご覧ください。
RETURN		再生を続けたまま、フォルダー / 音楽ファイルの選択に戻ります。フォルダー / 音楽ファイルを選択する方法は、手順 2 をご覧ください。
再生操作ボタン	▷/▯▯	再生 / 一時停止
	□	再生を停止
	⏮/◁◁ ▷▷/⏭	フォルダ内で曲を前後に頭出し

リモコン



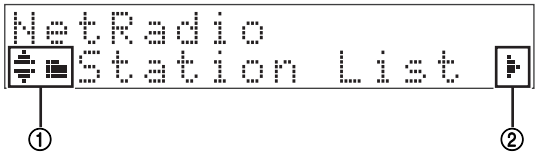
再生操作ボタン	▷▯▯	再生 / 一時停止
	□	再生を停止
	⏮/◁◁ ▷▷/⏭	フォルダ内で曲を前後に頭出し
RETURN		再生を続けたまま、フォルダー / 音楽ファイルの選択に戻ります。フォルダー / 音楽ファイルを選択する方法は、手順 2 をご覧ください。
REPEAT		リピート再生方法を選択（REPEAT ONE / REPEAT ALL / REPEAT OFF）
SHUFFLE		シャッフル再生方法を選択（SHUFFLE ALL / SHUFFLE OFF）
DISPLAY		曲情報の切り替え（アーティスト名→アルバム名→再生時間）

・リピート / シャッフル再生方法は、フロントパネルディスプレイのインジケーターでも確認できます（☞8 ページ）。

インターネットラジオの再生

インターネット上で配信されている世界中のインターネットラジオを本機で聴くことができます。本機がネットワークに正しく接続されているか確認してください（☞10 ページ）。

フロントパネルディスプレイ（表示例）

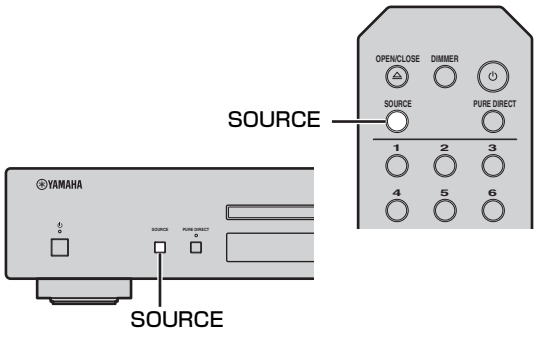


フロントパネルディスプレイには、以下のアイコンが表示されます。

	アイコン	内容
①		フォルダまたは放送局を選択可能なときに表示されます。
		フォルダを選択すると表示されます。
		放送局を選択すると表示されます。
		音楽ファイルの再生中に表示されます。
②		現在のフォルダにひとつ下の階層があるときに表示されます。

1 SOURCE ボタンを押して、音声ソースを「NetRadio」に切り替える。

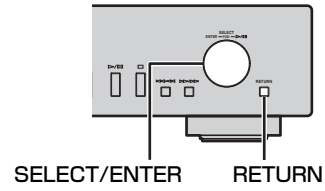
本体 / リモコン



2 フォルダの中から再生したい放送局を選び、ENTER を押して再生する。

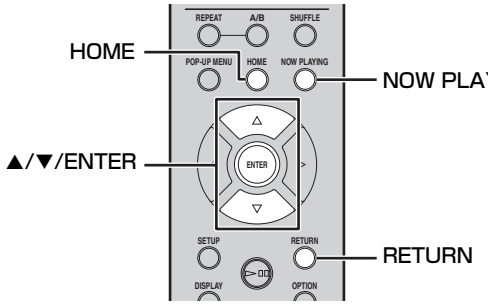
放送局を選択すると が表示されます。

本体



SELECT/ ENTER	回す	フォルダまたは放送局の選択
	押す	フォルダ選択時： ひとつ下の階層へ移動 放送局選択時： 再生開始
RETURN		階層をひとつ戻る

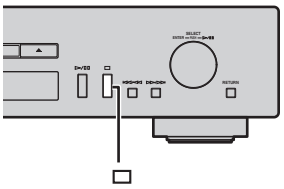
リモコン



▲/▼/ ENTER	▲/▼	フォルダまたは放送局の選択
	ENTER	フォルダ選択時： ひとつ下の階層へ移動 放送局選択時： 再生開始
RETURN		階層をひとつ戻る
HOME		一番上の階層に移動
NOW PLAYING		ブラウズを終了し、再生している放送局の情報を表示

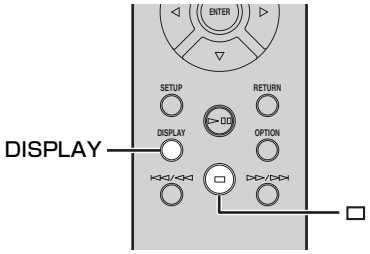
3 再生が始まったら、以下のボタンで操作する。

本体



□	再生を停止

リモコン



再生操作ボタン	□	再生を停止
DISPLAY		曲情報の切り替え （放送局名→再生時間→曲名）

- パソコンのウェブブラウザーで下記のウェブサイトにアクセスすると、Bookmarks フォルダにお気に入りの放送局を登録できます。
  http://yradio.vtuner.com
  - 放送局を登録する前に、本機でいずれかの放送局を再生してください。
  - 登録に必要なアカウントの作成には本機の vTuner ID（本機の MAC アドレス）と電子メールアドレスが必要です。本機の vTunerID は設定メニューの「Network Info」（☞23 ページ）で確認できます。

AirPlayの再生

AirPlay 機能を使って、iPod や iTunes の音楽ファイルをネットワーク経由で再生します。
再生の前に、本機と iPod やパソコンが同じルーターに接続されているか（☞10 ページ）確認してください。

ご注意

iPod/iTunes で音量を調節すると、予想外に音量が大きくなり、本機やスピーカーが故障する場合があります。再生中に音量が大きくなってしまった場合は、すぐに iPod/iTunes の再生を停止してください。

再生中は、本機とリモコンでも再生 / 一時停止、停止、曲のスキップ操作ができます。

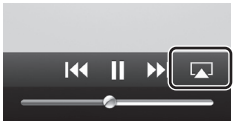
iPodを再生する

1 本機の電源を入れ、iPod の音楽再生画面を表示する。

iPod が本機を認識すると、iPod の画面に が表示されます。

iOS 7 を搭載した iPod の場合は、コントロールセンター内に表示されます。コントロールセンターを表示するには、iPod の画面を下から上にスワイプします。

iOS6（表示例）



iOS7（表示例）

2 をタップし、リスト内の本機を選ぶ。

音楽ソースが自動で「AirPlay」に切替わり、再生が始まります。

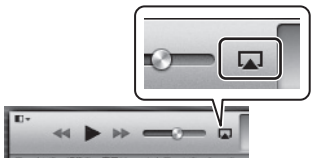
（表示例）

iTunesを再生する

1 本機の電源を入れ、iTunes を起動する。

iTunes が本機を認識すると、iTunes の画面に が表示されます。

（表示例）



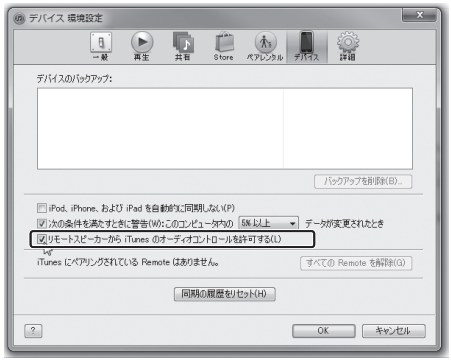
2 をクリックして、本機を選ぶ。

音楽ソースが自動で「AirPlay」に切替わります（ネットワークスタンバイが無効な場合を除く）。

（表示例）

3 iTunes で曲を再生する。

iTunes をリモコンで操作するには、iTunes のデバイス設定で、リモートスピーカーから iTunes のコントロールを許可してください。



AirPlayを解除する

1 iPod/iTunes の画面で をタップ / クリックし、スピーカーリストで本機以外の再生機器を選ぶ。または、音楽ソースを AirPlay 以外に切り替える。

設定メニュー

設定メニューでは、本機の各種設定を変更できます。

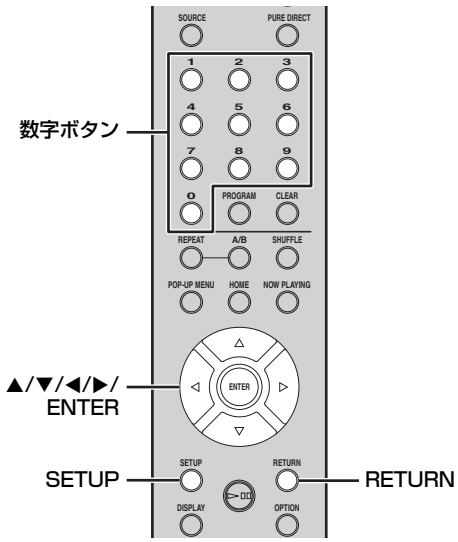
設定を変更する

▮ リモコンで操作する

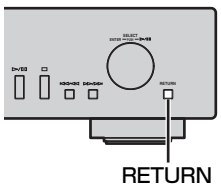
本体とリモコンについて詳しくは、「各部の名称と機能」（☞5 ページ）をご覧ください。

1 SETUP ボタンを押して設定メニュー（☞23 ページ）に切り替える。
拡張設定メニューの項目（☞23 ページ）も選択可能にするには、本体の RETURN ボタンを押しながら、SETUP ボタンを押す。

リモコン



本体



フロントパネルディスプレイ

2 ▲/▼ ボタンを押して目的のメニュー項目を選び、ENTER ボタンを押す。
選択したメニュー項目にサブメニューがある場合は、手順 2 を繰り返してサブメニュー項目も選んでください。

3 ◀/▶ ボタンを押して適用する設定値を選び、ENTER ボタンを押す。

・一部のメニュー項目では、数値アドレスの入力が必要になります。数値アドレスは、◀/▶ ボタンで位置を移動し、▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを使用して入力できます。設定が終わったら、ENTER ボタンを押して内容を確定してください。
・RETURN ボタンを押すと、階層がひとつ戻ります。

設定メニュー一覧

メニュー	サブメニュー	設定値 (太字:初期値)	機能
System Config	Net Standby	On, **Off**	ネットワークスタンバイに設定する場合は「On」を選びます。
	AutoPowerStdby	20min、 2hours、 4hours、 8hours、 12hours、 **Off**	本機がオンで操作がされない状態のまま、設定した時間を経過すると、本機は自動的にスタンバイモードに切り替わります。
	Firm Version		本機にインストールされているファームウェアのバージョンを表示します。
	Firm Update		本機のファームウェアを更新します（☞24 ページ）。
Network Info	Network Status		本機のネットワークステータスを表示します。 (接続時:「Connected」、非接続時:「Not connected」)
	MAC Address		本機の MAC アドレスを表示します。この MAC アドレスは、vTuner ID としても使います。
	System ID		システム認識番号を表示します。
	Network Name		ネットワーク上に表示される本機の名前を表示します。
Network Config	DHCP	**On**, Off	DHCP サーバーを使って本機の IP アドレスを自動で割り当てる場合は「On」を選びます。IP アドレスを手動で指定する場合は「Off」を選びます。
	IP Address		「DHCP」が「Off」の場合に、IP アドレスを指定します。*1
	Subnet Mask		「DHCP」が「Off」の場合に、サブネットマスクを指定します。*1
	Def. Gateway		「DHCP」が「Off」の場合に、デフォルトゲートウェイを指定します。*1
	DNS Server (P)		「DHCP」が「Off」の場合に、プライマリ DNS サーバーを指定します。*1
	DNS Server (S)		「DHCP」が「Off」の場合に、セカンダリ DNS サーバーを指定します。*1

*1「DHCP」が「On」の場合は、DHCP サーバーから割り当てられた値（IP アドレスなど）を確認できます。

拡張設定メニュー一覧

以下のメニュー項目は、本体の RETURN ボタンを押しながら、リモコンの SETUP ボタンを押した場合のみ選択可能です。

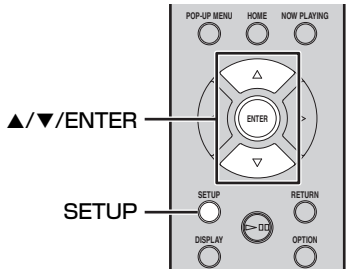
メニュー	設定値 (太字：初期値)	機能
MAC Filter	On, **Off**	本機にアクセスできるネットワーク機器の MAC アドレス（最大 5 個）を指定する場合は、「On」を選びます（「MAC Address 1」から「MAC Address 5」）。MAC アドレスフィルタを無効にする場合は「Off」を選びます。
Initialize		本機の設定をすべて初期化する場合はフロントパネルの SELECT/ENTER またはリモコンの ENTER ボタンを押します。次回本機の電源を入れたときに、設定が反映されます。

ファームウェアを更新する

本機のファームウェアが新しくなると、更新を促すメッセージが表示されます（本機がインターネットに接続されている場合のみ）。

1 **SETUP ボタンを押す。**
設定メニューが表示されます。

リモコン



2 **▲/▼ ボタンで「System Config」を選び ENTER ボタンを押す。**

3 **▲/▼ ボタンで「Firm Update」を選び ENTER ボタンを押す。**

4 **もう一度 ENTER ボタンを押す。**
更新が始まります。

更新が終了すると「Update success.」、「Please...」、「power off !」の順に表示されます。

5 **コンセントからプラグを抜き、30 秒ほど待ってからプラグをコンセントに差し込む。**
本機に更新が反映されます。

ご注意

ファームウェア更新中は、本機を操作したり電源コードやネットワークケーブルを抜いたりしないでください。

・一旦更新を促すメッセージが表示されると、更新をしない場合でもメッセージは再度表示されません。ただし、電源コードを抜いてしばらくたってから電源をオンにした場合は表示されます。
・インターネット回線の速度が十分に得られない場合や、ワイヤレスネットワークアダプターを介して本機を無線ネットワークに接続している場合など、接続状態によってはファームウェアの更新に失敗することがあります。時間をおいてもう一度更新をお試しください。

よくあるご質問

設定はどうすればいいの？

→ パソコンや NAS、モバイル端末の設定については、「ネットワーク機器の設定」をご覧ください。（☞12 ページ）
→ 本機の設定については、「設定メニュー」をご覧ください。（☞22 ページ）

どうしてパソコン内の音楽ファイルが見つからないの？

→ パソコンやメディアサーバー（Windows Media Player 12 など）の共有設定をご確認ください。（☞12 ページ）
→ 再生できる音楽ファイルをご確認ください。（☞31 ページ）

モバイル端末（iPhone/Android）で本機を操作できますか？

→ モバイル端末から本機を操作するには、「モバイル端末からの操作」をご覧ください。（☞3 ページ）

モバイル端末にインストールした専用アプリケーションで、本機を検出できない。

→ モバイル端末のアクセスするルーターが、本機と同じネットワークに接続されているかご確認ください。
→ MAC アドレスフィルター機能によって、本機へのアクセスが制限されていないかご確認ください。（☞27 ページ）

再生可能な音楽ファイルは？

→ 再生可能なファイルやフォーマットについては、「再生できるファイルフォーマット / ディスク」をご覧ください。（☞31 ページ）

インターネットラジオを再生するには？

→ 再生方法については、「インターネットラジオの再生」をご覧ください。（☞19 ページ）

AirPlay で再生するには？

→ 再生方法については、「AirPlay の再生」をご覧ください。（☞21 ページ）

フロントパネルディスプレイに表示されるメッセージの意味は？

→ メッセージについては、「フロントパネルディスプレイの表示メッセージ」をご覧ください。（☞29 ページ）

本機の最新情報については、ヤマハのウェブサイトをご覧ください。

故障かな？と思ったら

使用中に本機が正常に動作しなくなった場合は、まず下記をご確認ください。下記以外で異常が認められた場合や下記の対処を行っても正常に動作しない場合は、本機の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてから、お買上げ店または巻末の「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

▮ 一般

症状	原因	対策	ページ
本機の電源が入らない	電源コードが本体の AC IN 端子に接続されていない、または電源プラグが AC コンセントに接続されていない。	電源コードを正しく接続してください。	9
	本機が外部電気ショック（落雷または過度の静電気）を受けた。	AC コンセントから電源プラグを抜き、30 秒後にもう一度差し込んでください。	–
	保護回路が 3 回続けて作動した。本機がこのような状態になり電源を入れようとすると、本体の電源インジケーターが点滅します。	安全上の予防措置として、電源を入れる機能が停止しました。お買い上げ店または窓口にお問い合わせください。	–
フロントパネルの電源インジケーターが点滅する	本機内部の回路に異常がある。	電源をオフにし、電源プラグを抜いて、お買い上げ店または窓口にお問い合わせください。	–
電源が突然オフになる	本機がスタンバイモードとなった。	設定メニューの「AutoPowerStdby」で設定した時間が経過するまで、操作がされなかった場合に、本機は自動的にスタンバイモードに切り替わります。	23
音声が出ない	本機とアンプがしっかり接続されていない。	接続を確認してください。接続に問題がなければ、別のケーブルに交換してください。	9
	アンプ側で正しい音声入力が選ばれていない。	アンプ側の音声入力を本機からの音声に切り替えてください。	–
	アンプがデジタル信号に対応していない。	アナログ信号で接続してください。	9
雑音が入る	デジタル機器や高周波機器が本機の近くに置かれている。	本機と該当機器の距離を離してください。	–
	本機と再生機器を接続しているケーブルが破損している。	接続を確認してください。接続に問題がなければ、別のケーブルに交換してください。	–
リモコンで本機を操作できない、または正しく機能しない	リモコン操作範囲からはずれている。	本体のリモコン受光窓から 6m 以内、リモコン受光部の正面から左右 30° 以内の範囲で操作してください。	4
	本機のリモコン受光部に直射日光や照明があたっている。	照明、または本機の向きを変えてください。	–
	乾電池が消耗している。	新しい乾電池と交換してください。	4
リモコンのアンプ操作ボタンが機能しない	ヤマハ製以外のアンプを使っている。（ヤマハ製でも一部のアンプには機能しません。）	アンプに付属しているリモコンをご使用ください。	–

■ ネットワーク

症状	原因	対策	ページ
ネットワーク機能を使用できない	ネットワーク情報（IP アドレス）が正しく取得されていない。	ルーターの DHCP サーバー機能を有効にしてください。また、本機の設定メニューで「DHCP」を「On」に設定してください。DHCP サーバーを使用せずに、ネットワーク情報を手動で設定する場合は、本機の IP アドレスが他のネットワーク機器と重複しないようにしてください。	23
パソコンが検出されない	メディアの共有設定が正しくない。	本機がパソコンのフォルダにアクセスできるように、メディアの共有設定を変更してください。	12
	セキュリティソフトなどの設定により、パソコンへのアクセスが制限されている。	セキュリティソフトの設定をご確認ください。	–
	本機とパソコンが同じネットワークに接続されていない。	ネットワーク接続やルーターの設定を確認し、同じネットワークに接続してください。	10
	本機への接続が MAC アドレスフィルター機能によって制限されている。	本機の設定メニューで MAC アドレスフィルター機能を解除してください。	23
	使用しているネットワーク機器間で、複数のルーター（2 重ルーター）が接続されている。	一時的にインターネット接続を外し、ローカルネットワークを確認し、使いたいネットワーク機器を同じルーターに接続してください。	–
パソコンのファイルが表示（再生）されない	本機またはメディアサーバーが非対応のファイル形式を使用している。	本機およびメディアサーバーが対応しているファイル形式を使用してください。本機が対応している音楽ファイルについては「再生できるファイルフォーマット / ディスク」をご覧ください。	31
本機で再生できない音楽ファイルがある	iTunes Store で購入した著作権保護（DRM）付き音楽ファイルを再生しようとしている。	iTunes Store で購入した著作権保護（DRM）付き音楽ファイルは再生できません。	31

■ インターネットラジオ

症状	原因	対策	ページ
インターネットラジオを再生できない	選択した放送局のサービスが現在停止している。	放送局側のネットワークエラーにより受信できない場合や、サービスを休止している場合があります。しばらく経ってから再生するか、別の放送局を選んでください。	–
	選択した放送局が無音を放送している。	時間帯により無音放送になっている放送局があります。この場合は受信できていても音は出ません。しばらく経ってから再生するか、別の放送局を選んでください。	–
	ルーターなどネットワーク機器のファイアウォール設定により、ネットワークへのアクセスが制限されている。	ファイアウォールの設定をご確認ください。なお、インターネットラジオは各放送局指定のポート経由でのみ再生できます。ポート番号は放送局により異なります。	–

■ CD

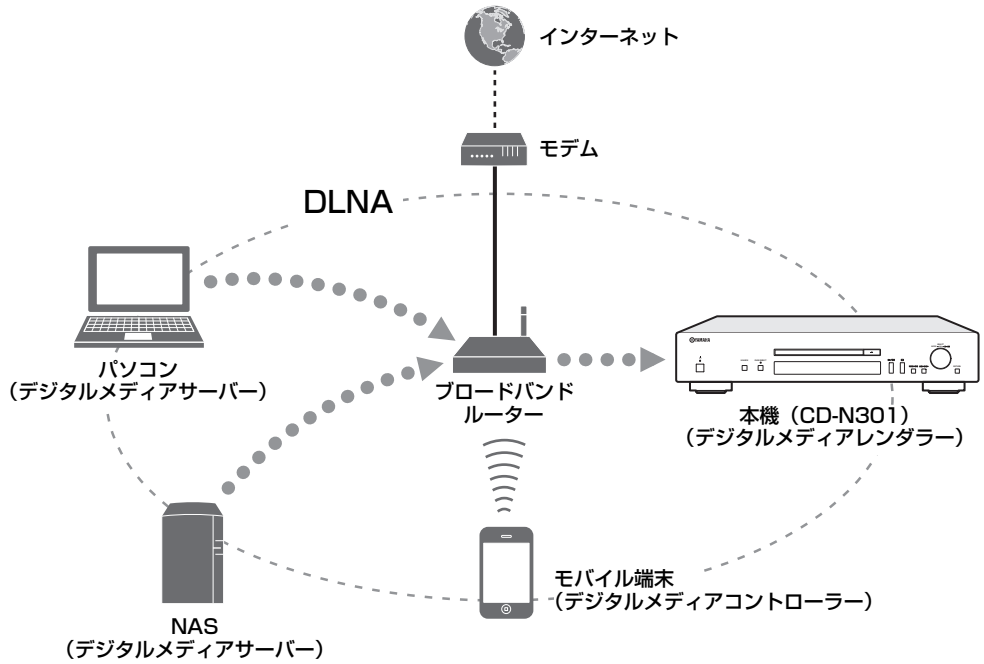
症状	原因	対策	ページ
ディスクトレイが完全に閉まらない	ディスクトレイに異物が入っている。	ディスクトレイを確認し異物を取り除いてください。	–
ディスクを入れても再生できない	ディスクに傷がある。	ディスクを交換してください。	–
	本機内部のレンズが結露している。	本機をオンにして 20 ～ 30 分待ってから再度ディスクを再生してください。	–
	ディスクが裏返しにセットされている。	ディスクのレーベル面を上にして入れてください。	–
	ディスクがひどく汚れている。	クリーニングしてください。	31
	本機が対応していないフォーマットの MP3 または WMA ファイルを再生しようとしている。	正しく録音され、本機に対応したディスクを使用してください。	31
	正しく録音されていない CD-RW ディスクを使用している。	正しく録音され、本機に対応したディスクを使用してください。	31
	本機が対応していない規格外のディスクを使用している。	正しく録音され、本機に対応したディスクを使用してください。	31
再生が遅れて始まったり、正しくない位置から始まる	ディスクに汚れや傷がある。	ディスクをクリーニングするか、傷のないディスクに交換してください。	31
ディスクトレイから雑音がする	ディスクが変形している。	変形のないディスクに交換してください。	–

フロントパネルディスプレイの表示メッセージ

メッセージ	状態
Access error	ネットワーク経路に問題が発生しています。
Connected	ネットワークに接続されました。
Initializing	ネットワーク設定を初期化しています。
List updated	メディアサーバーのコンテンツリストが更新されました。
LOADING	指定されたコンテンツを読み込み中です。
No content	コンテンツが見つかりません。
NO DISC	CD がディスクトレイに入っていません。
Not available	実行した操作は無効です。
Not Connected	ネットワークに接続できません。
OPEN	CD トレイが開いています。
Program Clear	プログラムされた曲が消去されました。
Searching…	コンテンツを探しています。
Unknown DISC	再生できないディスクが挿入されています。
Unsupported	指定されたコンテンツを再生できません。

補足情報

DLNA（Digital Living Network Alliance）と NAS（Network Attached Storage）について説明します。



▮ DLNA

「DLNA」とは Digital Living Network Alliance（デジタル・リビング・ネットワーク・アライアンス）の略で、デジタル家電など家庭内ネットワークの相互接続の標準化を推進するガイドラインです。
対象機器は、デジタルメディアサーバー（DMS）、デジタルメディアレンダラー（DMR）、デジタルメディアプレーヤー（DMP）、デジタルメディアコントローラー（DMC）の 4 つのカテゴリーに分類されます。
「デジタルメディアサーバー（DMS）」とは、音楽ファイルなどのデジタルコンテンツの保存や配信のための機能を備える機器です。本機を使ったシステムでは、パソコンや NAS が「デジタルメディアサーバー（DMS）」に該当します。
「デジタルメディアコントローラー（DMC）」とはデジタルコンテンツを制御する機器です。本機を使ったシステムでは、モバイル端末の専用アプリケーションが「デジタルメディアコントローラー（DMC）」に該当します。
「デジタルメディアレンダラー（DMR）」とは本機のように、「デジタルメディアコントローラー（DMC）」から制御信号を受信し、デジタルコンテンツを再生する機器です。同様に、「デジタルメディアプレーヤー（DMP）」もデジタルコンテンツの再生機能を備えた機器です。

▮ NAS

「NAS」とは Network Attached Storage（ネットワーク接続ストレージ）の略で、ホームネットワークに LAN ケーブルで直接接続する、ハードディスクドライブなどのストレージ機器を指します。DLNA に対応した NAS を利用すれば、デジタルメディアサーバーとして音楽や画像、動画ファイルを自宅のホームネットワーク上で共有することができます。

再生できるファイルフォーマット/ディスク

再生できるメディアと機器

▮ 本機で使用できるパソコン
Windows Media Player 11 か Windows Media Player 12 がインストールされたパソコン。

▮ 本機で使用できるNAS
DLNA バージョン 1.5 に対応した NAS。

▮ 本機で使用できるモバイル端末
詳しくは、ヤマハのウェブサイトをご覧ください。

▮ 再生できるディスク
下記のマークが付いたディスクをお使いください。

マーク	詳細
COMPACT disc DIGITAL AUDIO	**コンパクトディスク（オーディオ CD）**
COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable COMPACT disc Recordable COMPACT disc ReWritable	**CD-R、CD-RW ディスク** ・ 下記のいずれかの表示のあるディスク。 FOR CONSUMER FOR CONSUMER USE FOR MUSIC USE ONLY ・ CD-R または CD-RW はファイナライズされたディスクのみ再生できます。 **ご注意** 一部の CD-R/CD-RW ディスクや正しく録音されていないディスクは、本機では再生できない場合があります。
COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT	**CD-TEXT ディスク** アルバム名、曲名、アーティスト名などの文字情報が記録されたディスクです。経過時間に加え、上記の情報（英数字と一部の記号のみ）が表示されます。

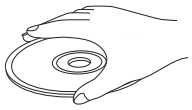
8センチ CDを再生するには
ディスクトレイの内側のくぼみに 8 センチ CD をセットしてください。また、8 センチ CD の上に 12 センチ CD を重ねて置かないでください。

ご注意

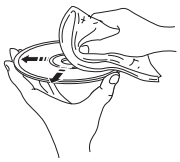
・左記以外のディスク (変形ディスクも含みます。) はご使用にならないでください。
左記以外のディスクを本機にセットしますと、正しく再生できないばかりでなく、ディスクの破損や本機の故障の原因となる場合があります。

・テープやシールを貼ったディスクは使用しないでください。ディスクトレイの開閉不良や本機の故障の原因となる場合があります。

▮ ディスクの取り扱いについて
・ 記録面に傷をつけないよう、注意して取り扱ってください。ディスクを折り曲げないでください。



・ レコードスプレー、帯電防止剤、またはその他の化学薬品などで絶対にディスクを拭かないでください。
・ 記録面に指紋やほこりがついたときは、柔らかな布などで軽く内側中心から外側へ直角方向に拭いてください。



・ レーベル面に文字を書くときは、先の軟らかいペンを使用してください。
・ ディスクを使用していないときは、本機からディスクを取り出し適切なケースに入れて保管してください。
・ 直射日光の当たる場所や、高温多湿な場所に長時間置かないでください。

ご注意

使用環境により異なりますが、レンズのクリーニングは必要ありません。誤動作の原因になるため市販のレンズクリーナーは使用しないでください。

再生できるディスクとファイル形式

▮ DLNA

フォーマット	サンプリング周波数 (kHz)	量子化ビット数
WAV*1	8 ～ 192	16/24
MP3*2	8 ～ 48	16
WMA*3	8 ～ 48	16
AAC	8 ～ 48	16
FLAC	8 ～ 192	16/24

*1 リニア PCM 形式のみ再生可能です。
*2 MP3 PRO には対応していません。
*3 WMA PRO と Lossless ファイルには対応していません。

▮ ディスク

フォーマット	サンプリング周波数 (kHz)	量子化ビット数
MP3	8 ～ 48	16
WMA	16 ～ 48	16

ご注意

・MP3 または WMA ファイルは、ファイルをアルファベット順に再生します。
・本機では、著作権保護された WMA（DRM）ファイルは再生できません。
・本機は ISO9660 フォーマットのディスクに対応しています。
・可変ビットレートのファイルを再生中は、経過時間が正確に表示されないことがあります。

主な仕様

入力端子 / 出力端子

・NETWORK
イーサネットインターフェース
..... 10Base-T/100Base-TX
インターネットラジオ ..... vTuner サービス対応
PC クライアント機能 ..... DLNA ver.1.5 対応（DMR 機能）
AirPlay .....AirPlay 対応

・ANALOG OUT ..... 2ch（L/R）

・DIGITAL OUT
光 ..... ×1
同軸 ..... ×1

オーディオ部

・出力レベル
1kHz、0dB、fs 44.1kHz.....2.0±0.3V

・S/N 比（IHF-A ネットワーク）
1kHz、0dB、fs 44.1kHz..... 110dB 以上

・ダイナミックレンジ
1kHz、0dB、fs 44.1kHz..... 100dB 以上

・歪率
1kHz、0dB、fs 44.1kHz.....0.003% 以下

・周波数特性
CD.....2Hz ～ 20kHz、-3dB
NETWORK
fs 48kHz.....2Hz ～ 24kHz、-3dB
fs 96kHz.....2Hz ～ 48kHz、-3dB
fs 192 kHz.....2Hz ～ 96kHz、-3dB

総合

・電源電圧.....AC100V、50/60Hz

・消費電力..... 6.0W

・ネットワークスタンバイ使用時の待機電力（参考値）
..... 2.5W

・ネットワークスタンバイ未使用時の待機電力（参考値）
..... 0.35W

・寸法（幅 × 高さ × 奥行き).....435×86×260mm

・質量 3.2kg

* 仕様、および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

本機は「JIS C 61000-3-2」適合品です。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

AirPlay は iOS 4.3.3 以降を搭載した iPhone、iPad、iPod touch、OS X Mountain Lion を搭載した Mac、iTunes 10.2.2 以降を搭載した Mac と PC において動作します。

本機を iPod、iPhone または iPad と使用する場合、無線通信の性能に影響する場合があります。
AirPlay、iPad、iPhone、iPod touch、Retina、iTunes は、米国およびその他の国々で登録されている Apple Inc. の商標です。
iPad Air および iPad mini は Apple Inc. の商標です。
iPhone 商標は、アイホン株式会社 のライセンスに基づき使用されています。

Windows ™
Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Internet Explorer、Windows Media Audio、Windows Media Player は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

Android ™
Android および Google Play は、Google Inc. の商標です。

本機はネットワーク接続に対応しています。

DLNA ™および DLNA CERTIFIED ™はデジタルリビングネットワークアライアンスの登録商標です。無断使用は固く禁じられています。

Fraunhofer IIS Institut Integrierte Schaltungen

MPEG Layer 3 音声圧縮技術は Fraunhofer IIS および Thomson によってライセンス供与されています。

■ ソフトウェア情報

以下は本機で使用しているソフトウェアに関する表示です。権利者の要請により英語原文を掲載しております。

This product incorporates the following third party software.

For information (copyright, etc) about each software, please read the terms and conditions stated below.

By using this product, you will be deemed to have accepted the terms and conditions.

About ASN.1 object dumping code

ASN.1 object dumping code, copyright Peter Gutmann <pgut001@cs.auckland.ac.nz>, based on ASN.1 dump program by David Kemp <dpkemp@missi.ncsc.mil>, with contributions from various people including Matthew Hamrick <hamrick@rsa.com>, Bruno Couillard <bcouillard@chrysalis-its.com>, Hallvard Furuseth <h.b.furuseth@usit.uio.no>, Geoff Thorpe <geoff@raas.co.nz>, David Boyce <d.boyce@isode.com>, John Hughes <john.hughes@entegrity.com>, Life is hard, and then you die <ronald@trustpoint.com>, Hans-Olof Hermansson <hans-olof.hermansson@postnet.se>, Tor Rustad <Tor.Rustad@bbs.no>, Kjetil Barvik <kjetil.barvik@bbs.no>, James Sweeny <jsweeny@us.ibm.com>, and several other people whose names I've misplaced.

This code grew slowly over time without much design or planning, with features being tacked on as required.

It's not representative of my normal coding style.

About FLAC codec Library

Copyright © 2000,2001,2002,2003,2004,2005,2006,2007,2008,2009 Josh Coalson

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

About libexpat

Copyright © 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper

Copyright © 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006 Expat maintainers.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

About The Independent JPEG Group's JPEG software

The Independent JPEG Group's JPEG software

Copyright © 1991-2010, Thomas G. Lane, Guido Vollbeding.

All Rights Reserved except as specified below.

The authors make NO WARRANTY or representation, either express or implied, with respect to this software, its quality, accuracy, merchantability, or fitness for a particular purpose. This software is provided "AS IS", and you, its user, assume the entire risk as to its quality and accuracy.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this software (or portions thereof) for any purpose, without fee, subject to these conditions:

(1) If any part of the source code for this software is distributed, then this README file must be included, with this copyright and no-warranty notice unaltered; and any additions, deletions, or changes to the original files must be clearly indicated in accompanying documentation.

(2) If only executable code is distributed, then the accompanying documentation must state that "this software is based in part on the work of the Independent JPEG Group".

(3) Permission for use of this software is granted only if the user accepts full responsibility for any undesirable consequences; the authors accept NO LIABILITY for damages of any kind.

These conditions apply to any software derived from or based on the IJG code, not just to the unmodified library. If you use our work, you ought to acknowledge us.

Permission is NOT granted for the use of any IJG author's name or company name in advertising or publicity relating to this software or products derived from it. This software may be referred to only as "the Independent JPEG Group's software".

We specifically permit and encourage the use of this software as the basis of commercial products, provided that all warranty or liability claims are assumed by the product vendor.

About JsonCpp

Copyright © 2007-2010 Baptiste Lepilleur

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

About Network

Copyright © 1988 Stephen Deering.

Copyright © 1992, 1993

The Regents of the University of California. All rights reserved.

Copyright © 1985, 1986, 1993

The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

(1) Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

(2) Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

(3) All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

(4) Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright © 1982, 1986 Regents of the University of California.

All rights reserved.

Copyright © 1982, 1986, 1988 Regents of the University of California.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that the above copyright notice and this paragraph are duplicated in all such forms and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed by the University of California, Berkeley. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTIBILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

About PNG Reference Library

ibpng versions 1.2.6, August 15, 2004, through 1.4.5, December 9, 2010, are Copyright © 2004, 2006-2010 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.2.5 with the following individual added to the list of Contributing Authors

Cosmin Truta

libpng versions 1.0.7, July 1, 2000, through 1.2.5 - October 3, 2002, are Copyright © 2000-2002 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.0.6 with the following individuals added to the list of Contributing Authors

Simon-Pierre Cadieux

Eric S. Raymond

Gilles Vollant

and with the following additions to the disclaimer:

There is no warranty against interference with your enjoyment of the library or against infringement. There is no warranty that our efforts or the library will fulfill any of your particular purposes or needs. This library is provided with all faults, and the entire risk of satisfactory quality, performance, accuracy, and effort is with the user.

libpng versions 0.97, January 1998, through 1.0.6, March 20, 2000, are Copyright © 1998, 1999 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.96, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

Tom Lane

Glenn Randers-Pehrson

Willem van Schaik

libpng versions 0.89, June 1996, through 0.96, May 1997, are Copyright © 1996, 1997 Andreas Dilger

Distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.88, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

John Bowler

Kevin Bracey

Sam Bushell

Magnus Holmgren

Greg Roelofs

Tom Tanner

libpng versions 0.5, May 1995, through 0.88, January 1996, are Copyright © 1995, 1996 Guy Eric Schalnat, Group 42, Inc.

For the purposes of this copyright and license, “Contributing Authors” is defined as the following set of individuals:

Andreas Dilger

Dave Martindale

Guy Eric Schalnat

Paul Schmidt

Tim Wegner

The PNG Reference Library is supplied “AS IS”. The Contributing Authors and Group 42, Inc. disclaim all warranties, expressed or implied, including, without limitation, the warranties of merchantability and of fitness for any purpose. The Contributing Authors and Group 42, Inc. assume no liability for direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages, which may result from the use of the PNG Reference Library, even if advised of the possibility of such damage.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this source code, or portions hereof, for any purpose, without fee, subject to the following restrictions:

(1) The origin of this source code must not be misrepresented.

(2) Altered versions must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source.

(3) This Copyright notice may not be removed or altered from any source or altered source distribution.

The Contributing Authors and Group 42, Inc. specifically permit, without fee, and encourage the use of this source code as a component to supporting the PNG file format in commercial products. If you use this source code in a product, acknowledgment is not required but would be appreciated.

About RC4 Algorithm

Copyright Mocana Corp 2003-2005. All Rights Reserved.

Proprietary and Confidential Material.

About WPA Supplicant

Copyright © 2003-2008, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors

All Rights Reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

(1) Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

(2) Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

(3) Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS “AS IS” AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

About zlib Library

Copyright notice:

© 1995-2010 Jean-loup Gailly and Mark Adler

This software is provided ‘as-is’, without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

(1) The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.

(2) Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.

(3)This notice may not be removed or altered from any source distribution.

About Apple Lossless Audio Codec

Copyright © 2011 Apple Inc. All rights reserved.

Licensed under the Apache License, Version 2.0
(the “License”); you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an “AS IS” BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.
See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

Boost

http://www.boost.org/

Boost Software License - Version 1.0 - August 17th, 2003

Permission is hereby granted, free of charge, to any person or organization obtaining a copy of the software and accompanying documentation covered by this license (the "Software") to use, reproduce, display, distribute, execute, and transmit the Software, and to prepare derivative works of the Software, and to permit third-parties to whom the Software is furnished to do so, all subject to the following:

The copyright notices in the Software and this entire statement, including the above license grant, this restriction and the following disclaimer, must be included in all copies of the Software, in whole or in part, and all derivative works of the Software, unless such copies or derivative works are solely in the form of machine-executable object code generated by a source language processor.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, TITLE AND NON-INFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR ANYONE DISTRIBUTING THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Expat

http://www.jclark.com/xml/expat.html

Expat License. Copyright © 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

FastDelegate

http://www.codeproject.com/KB/cpp/FastDelegate.aspx

THE WORK (AS DEFINED BELOW) IS PROVIDED UNDER THE TERMS OF THIS CODE PROJECT OPEN LICENSE ("LICENSE"). THE WORK IS PROTECTED BY COPYRIGHT AND/OR OTHER APPLICABLE LAW. ANY USE OF THE WORK OTHER THAN AS AUTHORIZED UNDER THIS LICENSE OR COPYRIGHT LAW IS PROHIBITED.

BY EXERCISING ANY RIGHTS TO THE WORK PROVIDED HEREIN, YOU ACCEPT AND AGREE TO BE BOUND BY THE TERMS OF THIS LICENSE. THE AUTHOR GRANTS YOU THE RIGHTS CONTAINED HEREIN IN CONSIDERATION OF YOUR ACCEPTANCE OF SUCH TERMS AND CONDITIONS. IF YOU DO NOT AGREE TO ACCEPT AND BE BOUND BY THE TERMS OF THIS LICENSE, YOU CANNOT MAKE ANY USE OF THE WORK.

1. Definitions.
   a. "Articles" means, collectively, all articles written by Author which describes how the Source Code and Executable Files for the Work may be used by a user.
   b. "Author" means the individual or entity that offers the Work under the terms of this License.
   c. "Derivative Work" means a work based upon the Work or upon the Work and other pre-existing works.
   d. "Executable Files" refer to the executables, binary files, configuration and any required data files included in the Work.
   e. "Publisher" means the provider of the website, magazine, CD-ROM, DVD or other medium from or by which the Work is obtained by You.
   f. "Source Code" refers to the collection of source code and configuration files used to create the Executable Files.
   g. "Standard Version" refers to such a Work if it has not been modified, or has been modified in accordance with the consent of the Author, such consent being in the full discretion of the Author.
   h. "Work" refers to the collection of files distributed by the Publisher, including the Source Code, Executable Files, binaries, data files, documentation, whitepapers and the Articles.
   i. "You" is you, an individual or entity wishing to use the Work and exercise your rights under this License.
2. Fair Use/Fair Use Rights. Nothing in this License is intended to reduce, limit, or restrict any rights arising from fair use, fair dealing, first sale or other limitations on the exclusive rights of the copyright owner under copyright law or other applicable laws.
3. License Grant. Subject to the terms and conditions of this License, the Author hereby grants You a worldwide, royalty-free, non-exclusive, perpetual (for the duration of the applicable copyright) license to exercise the rights in the Work as stated below:
   a. You may use the standard version of the Source Code or Executable Files in Your own applications.
   b. You may apply bug fixes, portability fixes and other modifications obtained from the Public Domain or from the Author. A Work modified in such a way shall still be considered the standard version and will be subject to this License.
   c. You may otherwise modify Your copy of this Work (excluding the Articles) in any way to create a Derivative Work, provided that You insert a prominent notice in each changed file stating how, when and where You changed that file.
   d. You may distribute the standard version of the Executable Files and Source Code or Derivative Work in aggregate with other (possibly commercial) programs as part of a larger (possibly commercial) software distribution.
   e. The Articles discussing the Work published in any form by the author may not be distributed or republished without the Author's consent. The author retains copyright to any such Articles. You may use the Executable Files and Source Code pursuant to this License but you may not repost or republish or otherwise distribute or make available the Articles, without the prior written consent of the Author.

   Any subroutines or modules supplied by You and linked into the Source Code or Executable Files this Work shall not be considered part of this Work and will not be subject to the terms of this License.
4. Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Author hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, import, and otherwise transfer the Work.
5. Restrictions. The license granted in Section 3 above is expressly made subject to and limited by the following restrictions:
   a. You agree not to remove any of the original copyright, patent, trademark, and attribution notices and associated disclaimers that may appear in the Source Code or Executable Files.
   b. You agree not to advertise or in any way imply that this Work is a product of Your own.
   c. The name of the Author may not be used to endorse or promote products derived from the Work without the prior written consent of the Author.
   d. You agree not to sell, lease, or rent any part of the Work. This does not restrict you from including the Work or any part of the Work inside a larger software distribution that itself is being sold. The Work by itself, though, cannot be sold, leased or rented.
   e. You may distribute the Executable Files and Source Code only under the terms of this License, and You must include a copy of, or the Uniform Resource Identifier for, this License with every copy of the Executable Files or Source Code You distribute and ensure that anyone receiving such Executable Files and Source Code agrees that the terms of this License apply to such Executable Files and/or Source Code. You may not offer or impose any terms on the Work that alter or restrict the terms of this License or the recipients' exercise of the rights granted hereunder. You may not sublicense the Work. You must keep intact all notices that refer to this License and to the disclaimer of warranties. You may not distribute the Executable Files or Source Code with any technological measures that control access or use of the Work in a manner inconsistent with the terms of this License.
   f. You agree not to use the Work for illegal, immoral or improper purposes, or on pages containing illegal, immoral or improper material. The Work is subject to applicable export laws. You agree to comply with all such laws and regulations that may apply to the Work after Your receipt of the Work.
6. Representations, Warranties and Disclaimer. THIS WORK IS PROVIDED "AS IS", "WHERE IS" AND "AS AVAILABLE", WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OR GUARANTEES. YOU, THE USER, ASSUME ALL RISK IN ITS USE, INCLUDING COPYRIGHT INFRINGEMENT, PATENT INFRINGEMENT, SUITABILITY, ETC. AUTHOR EXPRESSLY DISCLAIMS ALL EXPRESS, IMPLIED OR STATUTORY WARRANTIES OR CONDITIONS, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, MERCHANTABLE QUALITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OR ANY WARRANTY OF TITLE OR NON-INFRINGEMENT, OR THAT THE WORK (OR ANY PORTION THEREOF) IS CORRECT, USEFUL, BUG-FREE OR FREE OF VIRUSES. YOU MUST PASS THIS DISCLAIMER ON WHENEVER YOU DISTRIBUTE THE WORK OR DERIVATIVE WORKS.
7. Indemnity. You agree to defend, indemnify and hold harmless the Author and the Publisher from and against any claims, suits, losses, damages, liabilities, costs, and expenses (including reasonable legal or attorneys' fees) resulting from or relating to any use of the Work by You.
8. Limitation on Liability. EXCEPT TO THE EXTENT REQUIRED BY APPLICABLE LAW, IN NO EVENT WILL THE AUTHOR OR THE PUBLISHER BE LIABLE TO YOU ON ANY LEGAL THEORY FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, CONSEQUENTIAL, PUNITIVE OR EXEMPLARY DAMAGES ARISING OUT OF THIS LICENSE OR THE USE OF THE WORK OR OTHERWISE, EVEN IF THE AUTHOR OR THE PUBLISHER HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.
9. Termination.
   a. This License and the rights granted hereunder will terminate automatically upon any breach by You of any term of this License. Individuals or entities who have received Derivative Works from You under this License, however, will not have their licenses terminated provided such individuals or entities remain in full compliance with those licenses. Sections 1, 2, 6, 7, 8, 9, 10 and 11 will survive any termination of this License.
   b. If You bring a copyright, trademark, patent or any other infringement claim against any contributor over infringements You claim are made by the Work, your License from such contributor to the Work ends automatically.
   c. Subject to the above terms and conditions, this License is perpetual (for the duration of the applicable copyright in the Work). Notwithstanding the above, the Author reserves the right to release the Work under different license terms or to stop distributing the Work at any time; provided, however that any such election will not serve to withdraw this License (or any other license that has been, or is required to be, granted under the terms of this License), and this License will continue in full force and effect unless terminated as stated above.
10. Publisher. The parties hereby confirm that the Publisher shall not, under any circumstances, be responsible for and shall not have any liability in respect of the subject matter of this License. The Publisher makes no warranty whatsoever in connection with the Work and shall not be liable to You or any party on any legal theory for any damages whatsoever, including without limitation any general, special, incidental or consequential damages arising in connection to this license. The Publisher reserves the right to cease making the Work available to You at any time without notice
11. Miscellaneous.
   a. This License shall be governed by the laws of the location of the head office of the Author or if the Author is an individual, the laws of location of the principal place of residence of the Author.
   b. If any provision of this License is invalid or unenforceable under applicable law, it shall not affect the validity or enforceability of the remainder of the terms of this License, and without further action by the parties to this License, such provision shall be reformed to the minimum extent necessary to make such provision valid and enforceable.
   c. No term or provision of this License shall be deemed waived and no breach consented to unless such waiver or consent shall be in writing and signed by the party to be charged with such waiver or consent.
   d. This License constitutes the entire agreement between the parties with respect to the Work licensed herein. There are no understandings, agreements or representations with respect to the Work not specified herein. The Author shall not be bound by any additional provisions that may appear in any

communication from You. This License may not be modified without the mutual written agreement of the Author and You

libogg

http://www.xiph.org/ogg/

Copyright © 2002, Xiph.org Foundation

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

libvorbis

http://www.xiph.org/vorbis/

Copyright © 2002-2004 Xiph.org Foundation

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Tremolo

http://wss.co.uk/pinknoise/tremolo

Copyright © 2002-2009 Xiph.org Foundation Changes Copyright © 2009-2010 Robin Watts for Pinknoise Productions Ltd

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

– Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
– Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
– Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Tremor

http://wiki.xiph.org/index.php/Tremor

Copyright © 2002, Xiph.org Foundation

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

– Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
– Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
– Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Mersenne Twister

http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/~m-mat/MT/MT2002/CODES/mt19937ar.c

Copyright © 1997 - 2002, Makoto Matsumoto and Takuji Nishimura,

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The names of its contributors may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

zlib

http://www.zlib.net/

zlib.h -- interface of the 'zlib' general purpose compression library version 1.2.3, July 18th, 2005

Copyright © 1995-2004 Jean-loup Gailly and Mark Adler

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.

1. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
2. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly jloup@gzip.org, Mark Adler madler@alumni.caltech.edu

cURL

http://curl.haxx.se

COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE

Copyright © 1996 - 2011, Daniel Stenberg, <daniel@haxx.se>.

All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR

PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization of the copyright holder.

c-ares

http://c-ares.haxx.se

Copyright 1998 by the Massachusetts Institute of Technology.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of M.I.T. not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. M.I.T. makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

Do not disassemble, decompile, or reverse engineer the software included in Yamaha AV products.

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	「〜しないでください」という「禁止」を示します。
	「必ず実行してください」という強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

⚠ 警告 この表示の欄は、「死亡する可能性または大けがを負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意 この表示の欄は、「けがを負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

⚠ 警告

電源/電源コード

必ず実行

電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。
万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。

プラグを抜く

下記の場合には、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
● **異常なにおいや音がする。** ● **煙が出る。**
● **内部に水や異物が混入した。** ● **異常に高温になる。**
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけない。
● **重いものを上に載せない。**
● **ステープルで止めない。** ● **加工をしない。**
● **熱器具には近づけない。** ● **無理な力を加えない。**
芯線がむき出しのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

必ず実行

必ずAC100V (50/60Hz)の電源電圧で使用する。
それ以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因になります。

電池

禁止

電池を充電しない。
電池の破裂や液もれにより火災やけがの原因になります。

禁止

電池からもれ出た液には直接触れない。
液が目や口に入ったり、皮膚についたりした場合はすぐに水で洗い流し、医師に相談してください。

禁止

電池を加熱・分解したり、直射日光にさらしたり、火や水の中へ入れない。

破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。

分解禁止

分解禁止

分解・改造は厳禁。キャビネットは絶対に開けない。

火災や感電の原因になります。
修理・調整は販売店にご依頼ください。

設置

水ぬれ禁止

本機を下記の場所には設置しない。

- **浴室・台所・海岸・水辺**
- **加湿器を過度にきかせた部屋**
- **雨や雪、水がかかるところ**

水の混入により、火災や感電の原因になります。

禁止

放熱のため本機を設置する際には:

- **布やテーブルクロスをかけない。**
- **じゅうたん・カーペットの上には設置しない。**
- **仰向けや横倒しには設置しない。**
- **通気性の悪い狭いところへは押し込まない。**

(本機の周囲に左右10cm、上10cm、背面10cm以上のスペースを確保する。)

本機の内部に熱がこもり、火災の原因になります。

必ず実行

十分な耐荷重強度のある、水平で安定した場所に設置する。

傾斜面や、水平でないところ、カーペット、畳などの安定しない面や変形する面などに設置しないでください。

使用上の注意

必ず実行

本機を落としたり、本機が破損した場合には、必ず販売店に点検や修理を依頼する。

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

接触禁止

雷が鳴りはじめたら、電源プラグには触れない。

感電の原因になります。

禁止

本機の上には、花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品・ロウソクなどを置かない。

水や異物が中に入ると、火災や感電の原因になります。
接触面が経年変化を起こし、本機の外装を損傷する原因になります。

お手入れ

必ず実行

電源プラグのゴミやほこりは、定期的にとり除く。

ほこりがたまったまま使用を続けると、プラグがショートして火災や感電の原因になります。

注意

電源/電源コード

必ず実行

必ず付属の専用電源コードを使用する。

専用電源コード以外の使用は、火災や感電の原因になります。

プラグを抜く

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

火災や感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因になります。

禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードをひっぱらない。

コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

必ず実行

電源プラグは、コンセントに根元まで、確実に差し込む。

差し込みが不充分のまま使用すると感電したり、プラグにほこりが堆積して発熱や火災の原因になります。

禁止

電源プラグを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセントは使用しない。

感電や発熱および火災の原因になります。

必ず実行

本機を主電源から完全に切り離すには、電源プラグをコンセントから抜く。

本体の⏻ボタンでパワーオフ状態にしても、本機はまだ通電状態にあります。

電池

必ず実行

電池は極性表示(プラス＋とマイナスー)に従って、正しく入れる。
間違えると破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。

必ず実行

電池は幼児の手の届かない所に保管する。
口に入れたりすると危険です。

禁止

指定以外の電池は使用しない。また、種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。

禁止

電池と金属片をいっしょにポケットやバッグなどに入れて携帯、保管しない。
電池がショートし、破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。

必ず実行

長時間使用しない場合は、電池を電池ケースから抜いておく。
電池が消耗し、電池から液漏れが発生し、本機を損傷するおそれがあります。

必ず実行

使い切った電池は、すぐに電池ケースから取り外し、自治体の条例または取り決めに従って廃棄する。
破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。

設置

禁止

不安定な場所や振動する場所には設置しない。
本機が落下や転倒して、けがの原因になります。

禁止

あおむけや横倒しには設置しない。
故障やけがの原因となることがあります。

禁止

直射日光のあたる場所や、温度が異常に高くなる場所(暖房機のそばや車内など)には設置しない。
本機の外装が変形したり内部回路に悪影響が生じて、火災の原因になります。

禁止

ほこりや湿気の多い場所に設置しない。
ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因になります。

必ず実行

他の電気製品とはできるだけ離して設置する。
本機はデジタル信号を扱います。他の電気製品に障害をあたえるおそれがあります。

必ず実行

無線ネットワークを使用する場合は、金属製の壁や机、電子レンジ、他の無線ネットワーク機器の近くへの設置を避ける。
遮蔽物があると通信可能距離が短くなる場合があります。

必ず実行

機器を接続する場合は、接続する機器の電源を切る。
突然大きな音が出たり、感電したりすることがあります。

移動

プラグを抜く

移動をするときには電源スイッチを切り、すべての接続を外す。
接続機器が落下や転倒して、けがの原因になります。
コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

使用上の注意

手を挟まれないよう注意

ディスクをセットする際は、手をディスクトレイに挟まれないよう注意する。
閉めるときに挟まれて、けがの原因になることがあります。

必ず実行

電源を入れる前や、再生を始める前には、音量(ボリューム)を最小にする。
突然大きな音が出て、聴覚障害の原因になります。

禁止

音が歪んだ状態で長時間使用しない。
スピーカーが発熱し、火災の原因になります。

禁止

レーザー光源をのぞき込まない。
レーザー光が目に当たると、視覚障害の原因になります。

禁止

ディスクの挿入口や、放熱用の通風孔、パネルのすき間から金属や紙片など異物を入れない。
火災や感電の原因になります。

禁止

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクを使用しない。
ディスクは、機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因になります。

禁止

環境温度が急激に変化する場所では使用しない。
本機に結露が発生することがあります。正常に動作しないときには、電源を入れない状態でしばらく放置してください。

必ず実行

外部機器を接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続する。

禁止

業務用機器とは接続しない。

デジタルオーディオインターフェース規格は、民生用と業務用では異なります。本機は民生用のデジタルオーディオインターフェースに接続する目的で設計されています。業務用のデジタルオーディオインターフェース機器との接続は、本機の故障の原因となるばかりでなく、スピーカーを傷める原因になります。

リモコン

禁止

水やお茶などの液体をこぼさない。

電池がショートし、破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。感電の原因になります。

禁止

落としたり、強い衝撃を与えたりしない。

故障の原因になります。

禁止

下記のような場所に置かない。

- **風呂場の近くなど、湿度が高いところ**
- **暖房器具やストーブの近くなど、温度が高いところ。**
- **極端に寒いところ**
- **ほこりの多いところ**

火災や故障の原因になります。

お手入れ

必ず実行

お手入れをするときには、必ず電源プラグを抜く。

感電の原因になります。

禁止

薬物厳禁

ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また接点復活剤を使用しない。

外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

必ず実行

年に一度くらいは内部の掃除を販売店に相談する。

ほこりがたまったまま使用を続けると、火災や故障の原因になることがあります。

お問い合わせの前にご確認ください

お問い合わせの際に、使用環境に関する下記の情報が必要になります。事前にご確認をお願いいたします。

対象	確認内容
本機（CD-N301）	ファームウェアのバージョン ※ 最新バージョンのファームウェアを使用してください（☞23 ページ）。問題を解決できる場合があります。
専用アプリケーション	アプリケーションのバージョン ※ 最新バージョンのアプリケーションを使用してください。 問題を解決できる場合があります。
ルーター	メーカー / モデル名（型番）
パソコン	・ メーカー / モデル名（型番） ・ OS バージョン ・ メディアサーバーの種類 （Windows Media Player など）
NAS	・ メーカー / モデル名（型番） ・ ファームウェアのバージョン （NAS に付属の設定アプリケーションなどで確認できます）
ネットワーク全体	・ 本機と同じネットワークに接続している機器の種類 ・ 各機器の接続方法（有線 / 無線など） ・ モバイル端末のメーカー / モデル名（型番）、OS バージョン
音声ファイル	・ 音声フォーマット（WAV、FLAC など） ・ サンプリング周波数 / 量子化ビット数（例：44.1kHz/16bit） ・ ファイルの入手元（CD リッピングまたはダウンロードサイト名）

お問い合わせ窓口

ヤマハAV製品の機能や取り扱いに関するお問い合わせ

■ヤマハお客様コミュニケーションセンター
オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通） 0570-011-808

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

上記の番号でつながらない場合は、以下の番号におかけください。
TEL (053) 460-3409

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

受付：月～金曜日 10:00～18:00　土曜日 10:00～17:00
（日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く）

■ ホームシアター・オーディオサポートメニュー

お客様からお寄せいただくよくあるお問い合わせをまとめました。
ぜひご覧ください。

http://jp.yamaha.com/support/audio-visual/

ヤマハAV製品の修理、サービスパーツに関するお問い合わせ

■ ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通） 0570-012-808

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

上記の番号でつながらない場合は、以下の番号におかけください。
TEL (053) 460-4830

受付：月～金曜日 9:00～18:00　土曜日 9:00～17:00
（日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く）

FAXでのお問い合わせ

北海道、東北、関東、甲信越、東海地域にお住まいのお客様
(03) 5762-2125

九州、沖縄、中国、四国、近畿、北陸地域にお住まいのお客様
(06) 6465-0367

修理品お持ち込み窓口
受付：月～金曜日 9:00～17:45
（土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く）

東日本サービスセンター
〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1
京浜トラックターミナル内14号棟A-5F
FAX (03) 5762-2125

西日本サービスセンター
〒554-0024 大阪市此花区島屋6-2-82
ユニバーサル・シティ和幸ビル9F
FAX (06) 6465-0374

*名称、住所、電話番号、URLなどは変更になる場合があります。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

● **保証期間**
製品に添付されている保証書をご覧ください。

● **保証期間中の修理**
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

● **保証期間が過ぎているとき**
修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

● **修理料金の仕組み**

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

● **補修用性能部品の最低保有期間**
補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● **製品の状態は詳しく**
サービスをご依頼されるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。
※ 品番、製造番号は製品の背面もしくは底面に表示してあります。

● **スピーカーの修理**
スピーカーの修理可能範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますので、エージングの差による音色の違いが出る場合があります。

● **摩耗部品の交換について**
本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品(下記参照)が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。
本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをおすすめします。
摩耗部品の交換は必ずお買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

摩耗部品の一例
ボリュームコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※ このページは、安全にご使用いただくためにAV製品全般について記載しております。

永年ご使用の製品の点検を！

愛情点検

こんな症状はありませんか？
- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードに深いキズか変形がある。
- 製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。

すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、
必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

ヤマハ株式会社
〒430-8650　浜松市中区中沢町10-1

© 2014 Yamaha Corporation

ヤマハ株式会社
Printed in Malaysia　ZN17890